

東京西部に広がる多摩地域。その中でも最大の人口と奥多摩に次いで2番目の面積を持つ八王子。事業所数はおよそ18,000にのぼり、多くの製造業や商業、都内随一の産出額を誇る農業、高尾山に代表される豊かな自然、黒楯や芸者などの伝統文化を活かした観光産業など、多様な産業が存在しています。

一方で、八王子市の人口に関する調査によると、大学入学時(15~19歳)の市内転入と大学卒業時(20~24歳)の市外転出が目立ちます。これは八王子が学園都市であることを物語る結果と言えますが、卒業後のステップを市外に移す傾向にあるものとも伺えます。

市外に活躍拠点を移す理由や事情は人それぞれありますが、本誌では

- “八王子市の特徴”
 - “八王子中小企業の魅力”
 - “企業各社からのメッセージ”
- などをご紹介します。

“本当は若者が働きやすい街「八王子」”本誌を通じて沢山の魅力が伝われば嬉しいです。

「あなたのやりたい仕事がこの地に」
製品・サービスの発信地／集積地

鉄道や国道、高速道路といった交通インフラが充実している八王子では、日々感度の高い製品サービス・情報が各地へと渡っています。更に2022年10月には八王子駅すぐそばに多摩地区最大の産業交流拠点「東京都立多摩産業交流センター(東京たま未来メッセ)」が開業予定。今後ますます地域を超えた産業交流や連携が八王子に集積されることが期待されます。



東京都提供 完成予想図です。実際とは異なる場合があります。

「仕事あがりや休日も充実した暮らしを」
住職近接の街／ホッと安らぐ街

2020年に日本遺産認定の高尾山に代表される自然観光や、多種多様な店舗に心躍る数多くの商店街をはじめとした、八王子ならではの伝統と革新を満喫できる街並みは、仕事での緊張感を優しくほぐしてくれます。

市内はもちろん、首都圏や地方へのアクセスも良好。遠くへ足を運んで非日常を楽しむことも負担無い立地環境も八王子市の魅力です。



数多くの大学等(高専/専門/短大/大学)があり、産学連携体制が充実していることも八王子市の特徴。

今後は全国的な人口減少/少子高齢化の進行が現実的なものになると言われていますが、八王子市は、将来も若い人材と企業の共存共栄を推進する街としてのモデルケースになれるポテンシャルを秘めています。



「学生と社会人の共存共栄を目指し」
産学連携を推進する街

八王子市の発展には若い方の力が不可欠!
ぜひ慣れ親しんだ街で、自身の可能性を存分に発揮してみませんか?!

ページを捲ると魅力ある八王子企業が続々と紹介されます。
ぜひ、将来の進路を考えたときの選択肢としてお役立てください!

2017年に市制100周年を迎えた八王子市。今後更なる発展を目指し、その伝統と恵まれた産業資源を活かしつつ、高い技術力をもったものづくり・サービス業、生き活きとした豊かな市民生活の実現に寄与する商業、その生活と産業を支える物流業など、バランスの取れた産業の振興を図っていきます。



「次の100年の輝きへ」
八王子市のこれから

現代の地域企業の事業環境は、激動の時代を迎えています。例えば、現実のものとなった人口減少／少子高齢化に伴う市場ニーズの変化や後継者不足、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経営状態の悪化、緊張感の増す海外情勢による営業活動制限など、企業規模や事業内容によらず各事業者さまざまな課題に直面しています。

事業環境の変化に対応して、事業と経営に適切な変化を加えていく、“どのような顧客の・どのようなニーズを・どのように満たしていく”という事業の中身を見つめなおしていくことが企業にとって必要な中、やはりその鍵を握るのは“人材”です。特にこれからの未来を担う“若い人材”と言えます。

そこでこの度、八王子の学校で学ばれている生徒・学生の皆さんに沢山の魅力ある八王子企業を知っていただき、将来の進路を考える時の選択肢として役立てていただくため、本誌を制作いたしました。近い将来、社会人として活躍する姿を具体的にイメージしていただけるよう、そしてこれから社会で働くために必要なことは何かを考える一助となるよう、単なる企業紹介に留まらず、様々な角度から企業の魅力が伝わる内容構成となっております。

現在、八王子市にはおよそ18,000もの事業所があると言われています。その中で本誌に掲載した事業所は、これまで当会が取材を行った中からの一部です。業種や規模は様々ですが、どの企業も今般の厳しい事業環境の中、前向きに変化に対応すべく独創的な経営を現在進行形で進めているところばかりです。

ぜひ、本誌を通じて皆さんのこれからの未来予想図に役立てられたら何よりです。皆さんの今後のご活躍を心より祈念いたします。



サイバーシルクロード八王子
会長 古瀬 智之

サイバーシルクロード八王子は、八王子市と八王子商工会議所連携のもと、地域内の豊富な資源を最大限に活用し、魅力ある産業都市“八王子”の形成に向け設立された産業活性化組織です。

はちCAN CO.HACHIOJI とは?

本誌掲載企業は、サイバーシルクロード八王子が同HPに掲載中の企業インタビューコラム『CO.HACHIOJI』にて以前取材協力いただいた企業30社です。本誌発行にあたり、改めて取材にご協力いただき、企業代表者や従業員の方々にお話を伺いました。記事は東京工業高等専門学校と日本工学院八王子専門学校の協力を得て、サイバーシルクロード八王子のコーディネートのもと、同校の学生が取材したものです。各社の事業内容、強みや魅力、会社で働くやりがいなど様々な視点から企業をご紹介します。



サイバーシルクロード八王子 HP
[CO.HACHIOJI]

- 6 株式会社ガリレオ
- 8 株式会社サンキューコーポレーション
- 10 株式会社ソキュアス
- 12 浜中園
- 14 株式会社開拓使
- 16 株式会社クリア
- 18 株式会社ファン・ファクトリー
- 20 ライジングサンコーポレーション株式会社
- 22 株式会社アトム精密
- 24 株式会社菊池製作所
- 26 株式会社ケイアイ
- 28 株式会社コスモ計器
- 30 株式会社栄鋳造所
- 32 佐藤工機株式会社
- 34 システム・インストルメンツ株式会社
- 36 第一合成株式会社
- 38 高千穂精機株式会社
- 40 中央電子株式会社
- 42 月井精密株式会社
- 44 株式会社ティケイワイプロダクツ
- 46 株式会社デイテク
- 48 株式会社テクノメイト
- 50 株式会社テック
- 52 東和プリント工業株式会社
- 54 フォトプレジジョン株式会社
- 56 富士プリント工業株式会社
- 58 株式会社ミラック光学
- 60 山下電装株式会社
- 62 有限会社ユー・エスエンジニアリング
- 64 吉野化成株式会社
- 66 特集 ポストコロナに向けて社会人に求められるスキルとは



株式会社ガリレオ

代表取締役 佐藤 弘和
〒192-0081 東京都八王子市横山町5番15 八王子トーセイビル8階
電話：042-639-0510 FAX：042-639-0511
E-mail：kanri@galileo-1.co.jp
https://galileo-1.co.jp



Webサイト



Facebook

防犯カメラで 安全な未来を創る

法人企業を中心に幅広い業界にセキュリティシステムを提供するガリレオ。技術サービスは年間2500件以上。システム構築・施工・保守まで、経験豊富なスタッフが首都圏を中心に全国を駆け巡っている。「安心・安全」な環境を創るため、お客様のお困りに寄り添った企画提案や専門技術で厚い信頼を得ている。昨今はAIカメラでDX実現の新たな可能性を多く秘めているセキュリティソリューション分野において、ガリレオは今日も課題解決へのカメラシステムを構築している。



■設立/1991年5月 ■資本金/3,000万円
■社員数/24名 ■事業内容/セキュリティシステムの販売・施工・保守

自社の強みや魅力はなんですか？

映像セキュリティシステムが強みです。1997年に設立した主要事業であるセキュリティ機器販売部門と、2000年に設立した工事部門の知識と経験です。この技術で公共・商業施設・工場様の期待と信頼に応え、安心・安全を守る環境づくりに貢献しております。また、付随的サービスでICTハードウェアの提供に着手しております。Server・PC・アクセスポイント・UTM・テレビ会議のリモートワークツールで業務効率化のお役立ちしております。近年ICT、IoTの進化が速く、その流れに対応していくため、社内SaaS環境作りにも力を入れております。北野拠点のテクニカルワークス内のスタジオラボでは、最新のカメラを設置して、運用検証やカメラソリューション



の研究を行っております。選定・調達品は約3,000種類に上り、その中から最適なシステムを構築し、お客様の課題解決に努めております。常に新しい技術を融合させ、お客様に感動を届ける取り組みをしております。

どのような製品/サービスを 提供されていますか？

国内外メーカーのカメラ・音声・IoTデバイスを構築してシステム提供をしております。ご要望に沿って環境に適した独自のセキュリティシステムを企画して運用の最適化を図っております。また、セキュリティカメラのサービスを多くの業界に提供し、メーカー様などに寄せられた期待に応えております。小売業の導入では、売場の防犯や万引き対策の他に、ライブモニタリングで現場オペレーションサービスの向上や業務改善に役立てております。ご導入先の経営課題の解決に貢献するシステムとして活用されております。近年はオフィスのデジタル化も進んできて、大型ディスプレイやサイバー対策に関する要望も増えてきており、ハードウェアからソフトウェアまでの運用支援業務も行っております。

一従業員の方にお聞きしましたー 会社で働くやりがいを教えてください

(営業部 谷合 麻人) お客様とイメージを共有して、それを一緒に作り上げていくことができるのが大きな魅力です。例えば、本や映画などで自分が良いなと思った物を人に紹介して、それをみた人から「本当に良かったよ」と言ってくれたらうれしいですね。それに似たところで、自分が一番良いと感じた物をお客様に提案して、実際に一緒に作り上げていき、完成した後にお客様から「これ便利だね」「使って良かったよ」と感謝されることに喜びとともに、この仕事をしていく上でやりがいを感じています。



取材学生の感想 —— 日本工学院八王子専門学校 テクノロジーカレッジ 電子・電気科 2年 田坂 透夏

今回の取材で、安心・安全な環境で生活できているのは、防犯カメラ・監視カメラなどといったセキュリティカメラシステムが安定的に動作するように施工・保守されていることに、改めて感謝の気持ちが湧きました。そして「お客様と一緒に作り上げる」という姿勢に感銘しました。これからのセキュリティシステムでAIの活用など、人や物の感知など最先端の技術が発展し、日本の誇れる技術として発展していくことが楽しみです。



従業員に求める能力/ スキルはなんですか？

『思いやりある人柄』が重要です。御注文はお客様があって成り立つビジネスなので、判断に困ったら、「お客様にとって一番善いことは・・・」と考え行動できる人。もう一つは、ただ働くのではなく、共同作業から仲間とともにミッションの達成を喜べる能力です。そして、未来へ役立つ新技術に関心を寄せ、当社の総合力を研鑽しながら、その力で社会に「便利と感動を提供していきたい」という気持ちある方に都合の良い職場です。

取締役管理部長 櫻田 雅史

取締役から一言

時代はデジタル化が進んでいるため、今後社会で活躍していく上ではこれに対応できる力が必要になってきます。また、当社でもデジタル技術が求められる機器を多く取り扱っており、その力が会社の強みとなっています。社会をより豊かに、そしてお客様のお困りごとを解決し続けるためにも、新たな力が必要です。共にデジタル力高め、未来に役立つ先端技術に興味のある方は是非一緒に働きたいと思っています。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

株式会社サンキューコーポレーション

代表取締役 秋山 悟
〒192-0375 八王子市鎌水2-175-1
電話：042-674-0999 FAX：042-674-1679
E-mail：info@0999.co.jp
http://www.0999.co.jp



Webサイト



■設立/1965年10月 ■資本金/4,000万円
■社員数/230名 ■事業内容/通信販売を支援する物流サービス事業（八王子ロジスティックスセンター）

私たちの生活を支える “物流”

私たちの生活に必要な不可欠である物流。サンキューコーポレーションはただ物を運ぶのではなく、発送側と受け取り側の最善の方法を提案し、常に工夫をして他社にはない独自性で物流の最前線を走り続けている。また、八王子を盛り上げるため市内の小中学生の職業体験の受け入れなど地域貢献に尽くし、地元の人々から根強く愛される会社である。サンキューコーポレーションは“物を運ぶのではなく笑顔を運ぶ”を心に今日も私たちの生活を支えている。



これまで女性従業員による魅力的で効率的な業務改善の提案から、幾つものサービスが生まれました。豊かな消費者目線は良品不良品の検品体制の厳しさにも繋がっています。こうした独創性あるサービス力と、独創性を生み出す人の力が当社の魅力です。

自社の強みや魅力はなんですか？

「我々の仕事はサービス業である」という観点で事業展開し、自分達で考えられる範囲のサービスをどんどん考案し実現していく社風が強みです。例えば、従来の倉庫業における料金設定は期間や量により細分化されており、初めて通販ショップを開く方には分かりにくいものでしたが、当社ではシンプルに1件ごとの単価設定にしました。更に、商品入荷から在庫管理・受発注・梱包そして出荷までを一手に引き受けることによるお客様のコスト削減、物流改善の提案など、お客様がもっと笑顔になるサービスを考案し実現しています。また、従業員の9割を占める女性による感性を大切にしています。女性は消費者目線が豊かで「感動を覚える梱包の感覚」が鋭い傾向にあります。こ

どのような製品／サービスを提供されていますか？

当社は、総合物流業としてお客様の物流全般を行う会社で、倉庫業、運送業、通販の出荷代行業務、物流診断、そしてお客様の物流を丸ごと受け請う業務(3PL)を手掛けています。通販出荷代行業務を例に挙げますと、消費者から受けた注文情報が当社に入ります。この情報を基に商品のピックアップ・検品・ラッピングなどを経て、安全で適正な梱包を行い出荷します。加えて、返品・電話対応や通販ショップへの販売促進アドバイスなども行っています。一つひとつ心をこめてお届けする当社倉庫からの出荷量は1日およそ4000箱です。

また、市内小中学校の生徒を対象にした職場体験や、働き口を求める大学生アルバイト受入強化など、地域社会に根差した取り組みも行っています。

一従業員の方にお聞きしましたー 会社で働くやりがいを教えてください

(流通サポート業務部 富岡 俊介) 物流が滞ると人は生活ができないと言って過言ではない程、物流は生活に密接した必要不可欠な仕事です。毎日およそ4,000件もの商品が倉庫から出荷されますが、言い換えれば、同じ数程の世帯数がこの商品を待っているということですので、責任感を強く持って仕事をしています。社会的に無くてはならないこの職種において、色々な方に必要とされていること、そして笑顔で「ありがとう」と感謝されることに喜びを実感し、そこから更なるモチベーションの向上にも繋がっています。



取材学生の感想 ————— 東京工業高等専門学校 電子工学科 4年 薬袋 楽

何気なく手にしている商品の裏には沢山の人の思いや工夫が詰まっていると感じました。そして物流と聞いて今まではただものを運ぶ仕事だと思っていましたが、商品を通して生産者と私たちを繋ぐ網のような仕事であると今回の取材を通して考えが変わりました。サンキューコーポレーションは多方面から八王子の産業を後押ししてくれていて、素晴らしい会社だと思います。今後も私たちに笑顔を届けてくれる存在であることでしょう。

従業員に求める能力／スキルはなんですか？

柔軟な発想力と創意工夫、コミュニケーション能力が大事だと思います。お客様にとって一番のサービスは何であるか多角的に考え、お客様や従業員との密なコミュニケーションが図れる能力が揃い、初めてお客様に喜んでいただくと考えています。また、積極的なコミュニケーションは明るく働きやすい環境づくりに繋がります。そして一番必要なのは「物流に対する興味」です。興味があり素直な気持ちがあれば、色々なアイデアも浮かび、最高の商品を届けられ、みんなが笑顔になれます。

代表から一言

この仕事は、商品を送る人・受取る人を笑顔にしたいという気持ちさえあれば、最高のサービスを提供できます。この業界には、無から有を生む新たなアイデアがまだまだ沢山あります。今後も当社が最高のサービスを次の世代にも提供し続けられるよう、色々な視点からの意見やアイデアを取り入れていきたいです。考えたことをやり続ければ、必ず形となって実現します。ぜひ若い方たちには物流に興味を持っていただき、共に楽しく仕事ができる仲間として集まってほしいです。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

株式会社ソキュアス

代表取締役 川近 充
〒192-0046 東京都八王子市明神町4-7-15 落合ビル5階
電話：042-631-1422 FAX：042-631-1455
E-mail：info@socueus.com
<https://www.socueus.com/>



Webサイト



Instagram



■設立/2000年7月 ■資本金/3500万円
■社員数/21名 ■事業内容/高級紳士帽輸入直販事業、オンラインスクール事業

つながりの きっかけになる存在

ネット通販運営代行サービスをメインにSNSや地域通貨等様々なことに取り組んできた、「つながりのきっかけ」になることを重視する企業。そんな企業が社長のエクアドル旅行での出会いと高級紳士帽の輸入販売をきっかけに一躍国内高級紳士帽ネット販売のトップに躍り出た!かと思えば自己表現が響きあう事で世界とのつながりを作るオンラインスクールを開設? 形がないことが形で、全てのきっかけを大切にしている会社。学生起業から出発し、現在もその時の仲間と一緒に活躍し、成長する会社の魅力とは。



どです。ももとは大学時代の友人と学生起業でスタートした企業であることから、自由で面白いと感じられるところに向かっていける柔軟性は他社にはない強みだと思います。

自社の強みや魅力はなんですか?

ソキュアスにとっての強みは「つながりのきっかけになる存在」という事で、特定のモノやサービスにこだわって仕事をしているわけではない事です。

事業の展開の仕方には一見脈絡がないようにも見えますが、それが当社の手掛ける業界や製品に新しい風を送り込み、既成概念や前例にとらわれない新しいもの・ことが生まれています。

たとえば、20年前に地元の中小企業とのつながりから始めたECサイトの運営代行サービスは、当社をいち早くWebマーケティングのプロに育ててくれました。実際に、大手の代行サービスがある中で、あえて当社を指名して依頼をしてくれるトップマーケティングの会社もあったほ

どのような製品/サービスを 提供されていますか?

2001年、ネット通販の運営代行サービスをスタートし、様々なものを取り扱ってきましたが、ネット通販運営代行は本当に儲からず、自分達で直接通販を手掛けたいと日々考えていました。

そんな中、旅先のエクアドルで名産品であるパナマハットと出会います。ネットで国内販売をしたところ段々と売れ始め、そこから中年の男性向け帽子というニッチな商材を世界中から仕入れて販売することに。これがヒットし、「時谷堂百貨」というインポート紳士帽のオンラインストアを立ち上げ、大手百貨店も注目していただくまでになりました。現在はこちらがメインとなっています。

最近では経営の苦労や人生を振り返り、自分の心が必要としていることを理解すること。その大切さを学ぶスクールもスタートしました。

一従業員の方にお聞きしましたー 会社で働くやりがいを教えてください

(マーケティング部 藤川 智士) アルバイトで入社して5年目になります。入社時初めての1年くらいはかなり丁寧に仕事を教えてもらいましたね。現在は通販サイトの運営や携わる事業の計数管理も任せてもらっています。

ソキュアスは上と下の境がなく、コミュニケーションがよく取れる雰囲気があります。なにより社員の自主性を大事にしています。自由に伸び伸びと「やりたい」「知りたい」ができますし、自分で考え仕事をするのでルーチンワークにならないところがやりがいにつながっています。



取材学生の感想 —— 日本工学院八王子専門学校 テクノロジーカレッジ 応用生物学科 1年 澤田 美七海

つながりを大切にする会社という事で社長さん自身もとてもフレンドリーな方で話しやすかったです。また、現在取り組んでらっしゃるオンラインスクールでは自分を飾らず弱いところも自分で受け止めていくという事もされるという事でしたが、社長さん自身も弱みを他人に晒せるくらい強くて素敵な人だったのでとても強いエネルギーをもらえました。川近社長の自分の生き方に後悔せず、たくさんの方に挑戦していく姿がとても素晴らしいなと思い自分も同じような生き方をしてみたいと感じました。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

従業員に求める能力/ スキルはなんですか?

まずはオペレーションをしっかりこなす実行力が大事です。作業一つ一つに意味や意義があることをふまえて最適化された業務があるので、責任をもって役割を果たす必要があります。新型コロナウイルス感染症が社会に大きな影響をあたえ、オンラインや非接触になっても求める基本的なスキルは変わりませんが、リアルの場合が減る分、人として、会社の一員としてつながりを意識していくことは、より大切になると感じています。

代表から一言

人生には生きていくだけで色々あるけど、その時の自分の選択したことは絶対に無駄にはならないから自分を信じてください。

そのためにはまず自分が自分の一番の理解者になることが大切です。自分をしっかり認めてあげる事が大きな一歩となるので、自分が体験する痛みや苦しみをあってもいいものとして受け入れて、大いに人生をエンジョイしてもらいたいと思います。



浜中園

代表 浜中 俊夫
 〒193-0802 東京都八王子市犬目町385
 電話：042-622-3265 FAX：042-627-9750
 E-mail：ホームページ上にあります「お問合せフォーム」からお願いいたします。
<https://hamanakaen.com/>



Webサイト



Facebook



■設立/1973年4月
 ■従業員数/4名 ■事業内容/農場経営（野菜生産、植木生産）、商品のオンライン販売

八王子から元気な農業を

代々八王子で農業を行っている浜中園。同農園のルーツである植木生産が脈々と受け継がれながら、現在は野菜も多く育てている。特に近年は八王子で名産化しているパッションフルーツの生産に注力して八王子では生産量もNo1になっている。太陽の町八王子の燦爛と降り注ぐ太陽の光を浴びて育つ森のルビーパッションフルーツを全国区へ導く。ポケットマルシェに参加したりHPやFacebook、動画配信等、開拓者精神あふれる農園である。



好評を得ています。また、地元洋菓子店ともコラボレーションで商品開発をするなど6次産業化にも力を入れています。こうしたチャレンジ精神が実を結び、お陰様で現在メディア出演やイベントのお声かけをいただき積極的な取組をしています。

自社の強みや魅力はなんですか？

東京で農家をやっているという事が強みです。都心までの距離やおいしいお野菜を求めてくれる地元の人たちとの距離も近く、取れたて新鮮のいい野菜をすぐに届けることができます。当然、自然に優しく農業を続けるために減農薬に努めています。土壌改良にも努めてよりおいしく、より安全に、より喜んでもらえる農業を行っています。周りには若手も多くみんなで八王子農業を盛り上げようと頑張っていて情報共有を行ったり試行錯誤を繰り返しています。特にJA八王子パッションフルーツ生産組合での取り組みは各方面に注目をしていただき、爽やかな風味が活かしたパッションフルーツができており、ふるさと納税の返礼品などでも全国へ届けさせてもらい、

どのような製品/サービスを提供されていますか？

夏季から秋季はじめに収穫されるパッションフルーツはオンライン販売を始め、道の駅やスーパーなどでも販売されています。植木は主にオオムラサキツツジがメインです。それ以外にもサトイモやニンジン、冬瓜等、年間でおよそ20種類の農産物を生産しています。

新しい取組にも積極的で、最近では万願寺とうがらしや小松菜、ミニかぼちゃなどにも挑戦しています。作ったものはスーパーでも購入できるように出荷していますが、一番力を入れているのは学校給食です。八王子では小学校と中学校で給食が出ていますが、そこで使われる食材としても沢山出荷しています。地元の人々においしくて、安心して食べてもらえて、調理する人も使いがいのある食材を提供できるように頑張っています。

一従業員の方にお聞きしましたー会社で働くやりがいを教えてください

(浜中 絵里奈) 努力が結果として現れるというか、愛情込めてしっかり育てた作物はしっかりとおいしくなってくれる事です。そしてスーパーなどで自分の商品が並んでいることも嬉しいですね。やっぱり大変な事はあるんですけど、売り切れてくれると自分の大切な思いを伝えられたと感じられます。

あとは、自然や野菜に触れあっていると夢中になれる瞬間が多く訪れ無心になれます。季節によって育てている農作物も移り変わるのも魅力で、毎日楽しく仕事をしています。



従業員に求める能力/スキルはなんですか？

やっぱり農業が好きであってほしいと思います。そして食べ物を収穫する事も多くなるのでその食に興味がある事も大切です。あとは「素直さ」言い換えれば「仕事のやり方や考え方を受け入れる姿勢」も大切です。農業の知識を持っている方でも、農場の環境によって育て方は異なりますので、まずは農場から仲間と学び、そこから自分で得た感覚や知識を加え、試行錯誤しながら成長して欲しいと思います。ぜひとも若い人達に興味関心を持ってもらいたいと思っています。

代表から一言

生まれ育った八王子なので、やっぱり八王子が盛り上がりてほしいです。農業を通じて、外から八王子来てみたいと思ってもらえるような街になるよう貢献したいと思います。東京は全国最下位の農業生産高ですが、そんな東京の中でも八王子は生産高では東京No1です。八王子農産物が地域のお土産品代表として選んでもらえるようになるよう、パッションフルーツ等の魅力ある名産品を作って全国にPRできたらと思います。一緒に八王子を盛り上げましょう！



取材学生の感想 —— 日本工学院八王子専門学校 テクノロジーカレッジ 応用生物学科 1年 南澤 奈々

農業に関する事であればどんなことでも苦にならないとおっしゃっていました。そこまで農業に情熱を注げるのはとてもすごいと感じました。浜中園で取れる野菜やパッションフルーツはとってもおいしいのだろうと想像しました。また、やったらやっただけ成果が出るのが農業だというお話も印象に残りました。農業の見方が変わったインタビューでした。



Co.Hachioji
 企業ページでも
 情報発信中!!

株式会社開拓使

代表取締役 北澤 秀彦
〒192-0046 東京都八王子市明神町3-9-1
電話：042-649-1724
E-mail：kitazawa@kaitakushi.co.jp
https://kaitakushi.co.jp/



Webサイト



Facebook



Instagram

一滴の今を、 食の未来の源流に

「人と人とのつながりを大切に」というところに重点をおいて、立ち上がったのが同社展開の飲食店「けいの家」。開業当初は場所柄、お客様も集まらず、苦しい思いをしたものの「けいの家の計」を定め、人と地域との繋がりを大切にすることで今や八王子に2店舗、日野に1店舗を構える会社となった。食材に恵まれた実家にいるような優しさ溢れる居酒屋であり、自家農園「ねこさんファーム」を構えるなど旬の食材を最高の状態で提供し続ける地域に根差した企業である。



■設立/2016年1月
■社員数/42名 ■事業内容/飲食店の経営、テイクアウト事業、出張宴会事業、EC事業（食品販売）

自社の強みや魅力はなんですか？

「安全安心・元気・技術」の3つを柱に据えて運営しています。「衛生管理」は食品を扱う上で必須項目ですが「安全性」はもう一歩進んで安心してご利用いただけるよう準備しています。また、元気の良さはすべてのクオリティを上げると考えていますし、様々な食材の魅力を向上させる技術を日々研鑽しています。家族に紹介できるお店は素敵ですね。当社は、雰囲気も良く、料理も美味しく「ここに来たい・紹介したい」って思われるような場所になるように日々努力を重ねて進んでいます。

そしてメニューブックも強みです。各メニューを点ではなく線で感じていただくことに拘りました。産地や食材のストーリーや生産者の特徴を紹介し、料理が持つ背景



もお伝えする充実した内容は日本一の出来と自負しています。

更に「ねこさんファーム」と名付けた畑をもって都市農業（少数多品目）をごく小さくですが実践しています。時勢に即応したお客様目線の取り組みをしっかりとやることで地域に愛されるお店です。

どのような製品／サービスを提供されていますか？

メニューは沢山あるのですが、大量購入して単純なメニューとして提供することはありません。「旬と産地を大切に。それが私たちの美味しさへのこだわり」をモットーに、実際の産地へ行き、生産者さんと会って話をしています。会話の中でその産地の旬・その食材の旬を学び、食材の美味しさを最大限に活かす取り組みをしています。開発したメニューは、食材の魅力とそのストーリーも一緒にお客様に提供し、感動を共有できるものとなっています。

また「食と運動を通じて健康になる」を目的に、医療法人社団と合同で立ち上げたプロジェクトで健康イベントの開催や健康献立開発の取り組みもしており、健康面で心配のある人にも外で友人と席を一緒にできるなどの楽しさを提供しています。

従業員の方にお聞きしましたー会社で働くやりがいを教えてください

（八王子本店 店長 卯城 光博）飲食に関わる上で一番のやりがいはやっぱり人に喜んでもらえることではないでしょうか。「おいしい」「またくるよ」といったお声がけやご友人などを連れてご来店いただいたときにはやりがいを感じます。そして、その嬉しい声を持って生産者の方々の所に行って野菜をはじめとした素材について勉強していくこともやりがいです。お客さんも生産者さんもみんなが笑顔になれるのがこの仕事をやってよかったなと思う事です。



従業員に求める能力／スキルはなんですか？

開拓使では「けいの家の計」に代表されるように伝えたいメッセージがあります。やはり、従業員にはこの内容を理解して表現できる考え方を合わせる力をもっている人を求めたいと持っています。

そして向上心も大切です。一度きりの人生、私生活や仕事を通じてどうやって自分を磨いていくかを考え、常に未来の自分に投資しながら高めていってほしいですね。私は社長として、従業員の方々に自分を高める時間を、仕事を通じて作ってあげたいと思っています。

代表から一言

飲食業は楽しい仕事です。企業として取り組むことに対しては、明るく強くやるという事を強調したいと思います。自分たちが掲げたことをしっかりとやり遂げるといのはとても大切なことだと思いますし、やり遂げるとしても明るくやれるかどうか重要視したいと感じています。また、お店としてはお客様が楽しく・幸せになっていただけるような、相手の立場に立った取り組みを大切にしていきたいと思っています。



取材学生の感想 —— 日本工学院八王子専門学校 テクノロジーカレッジ 応用生物学科 1年 大橋 未来

代表さん自身が大変こだわりの強い人で、人柄から食材の旬、職場の人たちの人材育成、何から何まで行動力が素晴らしく、圧倒されました。実際に産地へ出向き生産者の方に旬を聞いたり閉店後に社員の方々が集まって盛り付けや食材の勉強会を行ったりと食への追求が感じられて仕事への信念を感じました。今後就職活動を始めるにあたって、しっかりと企業を調べ開拓使さんの様な芯の通った企業に勤めてみたいと思いました。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

株式会社クレア

代表取締役会長 町田 典子
〒192-0032 八王子市石川町2972-12
電話：042-643-1110 FAX：042-643-2561
<http://www.clea.co.jp/>



Webサイト



Facebook



■設立/1983年3月 ■資本金/5,000万円
■社員数/780名 ■事業内容/外食産業、八王子産野菜直売

価値ある食空間の創造

ホスピタリティを大切に食空間を創造する株式会社クレア。町田典子会長を筆頭に「笑顔は心の言葉」「継続は力なり」「新時代への挑戦」の社訓を実現する会社として、人と人の信頼関係を大切にされるなど相手の気持ちに立った事業展開は地域やその町の特性を生かし、ストーリー性のあるお店作りと多彩な業態で女性をはじめ多くの人の支持を得ている。

質の高いメニューとサービスが特徴で常に新しい取組みを続けている。



間を創造発信できるサービスを提供しています。

また、社員教育にも注力しており、各店従業員はその日の出来事を営業日誌に毎日つけ、振り返りやコミュニケーションに繋げ、より良い接客を目指す取組を積極的に行っています。

自社の強みや魅力はなんですか？

1983年に八王子の駅ビルに出店以来、関東圏を中心に駅ビル等に出店しており、立地に恵まれていることが強みの1つです。

そして、街の特性を活かした、地域に愛される事業展開ができることも、他者に真似られないことができない当社の強みと魅力です。その街が持つ文化・歴史・現況等を徹底的にリサーチする地域密着型の店づくりを行っており、カフェ・レストラン・和食・洋食等の業態や、内装・外装、制服、教育方針等、1店1店特色が異なります。各店舗が拘りぬいた季節に合った店内演出と旬を取り入れて、お客様から支持をいただいています。更に、自社製麺の蕎麦工場を設立し、風味豊かで喉越しが心地良い蕎麦を、お手頃価格で提供する等、多面的に価値ある食空

どのような製品/サービスを提供されていますか？

駅ビルを中心としたカフェ、和食、洋食、イタリアン、そば懐石、カフェレストラン等の運営や、自社製麺の卸し販売、農産物直売所の運営を行っています。食の「安心」「安全」「高品質」を心がけ、単にお腹を満たすだけのモノを提供するのではなく、その街の文化を、食を通じて提供しており、立ち上げた自社ブランドの数は20を超えます。八王子では、小比企町に構える地元新鮮農産物の直売所「マルシェ802」の運営など地産地消の取り組みや、高尾山の麓に多摩産材のテーブルとイスが並ぶ「599CAFE」の運営、中町には江戸情緒の面影を残す一角に黒塀と柳に囲まれ石畳が残る小路に「すゞ香」を展開し芸者さんの芸事が見られるなど、八王子の伝統美を味わうといった取り組みもしています。

一従業員の方にお聞きしましたー会社で働くやりがいを教えてください

(凛や八王子店 ホールマネージャー 諏訪純子) お客様を目の前にして様々なことができるので、やっぱり反応が直接感じられるのはとてもやりがいを感じます。これは飲食店冥利に尽きるということと、それを享受できるのはモチベーションになります。また、女性ならではの感性で癒しの空間作りを大切に、お客様の要望を先回りして対応できたりすると大変喜んでいただけ、それがさらに大きくなって自分に返ってくることもとても楽しいです。



従業員に求める能力/スキルはなんですか？

まずは何より「やる気」です。やる気のある・無しで成長度合は大きく変わります。各店舗の特色も違うことから人材教育も択一的では無いので、やる気のある人が、自分の意見やセンスをしっかりと持って自分を磨くことが、会社も働く皆さんの人生の豊かさに繋がると考えております。また、相手の立場に立った気配り・目配り・心配りは全ての従業員に持ってほしいですし、会社の理念や倫理観に共感し、よりよい社会貢献のために頑張れる心・能力も必要だと考えております。

代表から一言

経営するという事はハイリスクハイリターンですが情熱や想いがあれば必ず成し遂げられます。情熱や想いというのは年齢に関係するものではなく、信じる力・踏み出す力・楽しむ力・立ち向かう力、これら4つの力を持つことが、仕事をする上で大切であると思っております。全てが思い通りにいくわけではないですが、たとえネガティブな事であっても失敗したことであったとしても、会社や自分自身を高めるために、隠さず向き合い改善し次につなげることが大切です。



取材学生の感想 — 日本工学院八王子専門学校 テクノロジーカレッジ 応用生物学科 1年 星 凛々子

町田会長の地域や文化を大切に思う気持ちが強く伝わって大変勉強になりました。町田会長はとても強い気持ちをお持ちの方で、強い気持ちを持つことの大切を学ぶ事ができました。「様々な出会いから勉強することが大切です」という言葉もいただきましたが、今日町田会長とお会いできて経営に対する考え方や文化を大切にするという考え方について学ぶ事ができたのはとても貴重な体験でした。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

株式会社ファン・ファクトリー

代表取締役社長 大平 富美子
〒192-0082 東京都八王子市東町5-5-8F
電話：042-631-1316 FAX：042-631-1317
E-mail：ohira@funfactory.co.jp
http://www.funfactory.co.jp/



Webサイト



Facebook



渋谷パルコ屋外サイン

■設立/1992年11月 ■資本金/1,000万円
■社員数/4名 ■事業内容/広告代理業

デジタルサイネージで未来を描く

「楽しい(fun)= 笑 = 幸せ」を創るという目標を背負った会社名の株式会社ファン・ファクトリー。街中のモニターや駅のビジョンなどでは、様々な情報や広告が日々流れている。そんな広告、デジタルサイネージを1から支えるのがこのファン・ファクトリーである。ソフトウェアからハードウェアの設計まで、お客様の要望、希望にとことん答えるファン・ファクトリーは、今までの固定概念にとられない、柔軟なマーケティングを実現している。



ソフトウェアの導入やオリジナルのアプリケーションの開発、ハード面ではデジタルサイネージに最適な機材のご提案をする機会もあります。

従って、お客様にとって最適な提案を可能とするシステムの力と人の力が当社の強みであり魅力と考えております。

自社の強みや魅力はなんですか？

当社が日本総代理店を担っているデジタルサイネージソフトウェア「Dise」は世界30数カ国に代理店が存在しています。代理店間の情報共有は円滑で、本事業の可能性をどんどん掘り下げていける環境にあることが1つ強みにあります。そして、従業員のスキルも大きな強みです。それぞれの従業員が、ソリューションアイデア・設計・システム構築・機材設置、等々の得意分野を持っています。

「Dise」は拡張性が高く、外部情報との連携を得意としており、お客様のご要望や条件に合わせて広告表示だけでなく、例えばリアルタイム天気予報や店舗の商品在庫や混雑状況の表示など、今伝えたい/見たい細やかな情報表示も可能です。また、他の

どのような製品/サービスを提供されていますか？

現在の主幹事業は「デジタルサイネージソリューション事業」です。デジタルサイネージとは、公共エリアや学校、病院などのモニターやLEDビジョンに表示される情報や広告などのことを指します。

当社では、デジタルサイネージ導入企画からシステム構築、ハードの選定及び設計、設置工事、運用及び保守点検までを一貫して行っております。デジタルサイネージのリーディングソフトウェア「Dise」を活用したシステム提供をベースにお客様のご要望に合わせたアプリケーション開発や、各種システムと連携したサービスを提供しています。現在、全国のパルコ等の大型商業施設や小売店、駅構内など幅広い場所に設置されています。

一従業員の方にお聞きしましたー会社で働くやりがいを教えてください

(ディレクター ソリューションエンジニア 山本 悠真) 現在の業務内容としては、システム兼営業を行っています。デジタルサイネージに関することならほぼ一通り行っているため、大手のように型にはまったプランだけでなく、オーダーメイドに近い、よりお客様のニーズに合った提案ができるようにミーティングなどを行っています。当社では少人数で各個人の仕事をを行うので、スケジュール管理などは特に気を使っています。今まで学んだノウハウや仕事での経験を生かしてお客様の要望に答えられたときが一番うれしいです。



取材学生の感想 ———— 東京工業高等専門学校 情報工学科 4年 島田 このみ

ハードウェアの設計から設置、システムの構築、運用、保守まで、デジタルサイネージに関することを一括で行う企業です。取材前にはデジタルサイネージは身近にはないものだと思っていましたが、駅や商業施設など身近にあるものだと気が付きました。社内の雰囲気は和気あいあいとしており、とても良い雰囲気でした。高い技術力と今まで積み重ねてきた空間演出のノウハウで、これからもお客様のニーズにとことん答えることなのでしょう。



従業員に求める能力/スキルはなんですか？

お客様のニーズに応えるために一つの持ち分野に特化するだけではなく、浅くとも広い知識を持ってもらいたいと思っています。各自の一番の強みを活かしながらも、それに捉われない広い視野で問題解決をするような発想力を重要視しています。そのため、日々の業務だけではなく勉強も必要になってきます。また、製品サービスは人との繋がりで造るものですので、コミュニケーションも重要です。

ITによる新しい日常を造りたいという探求心のある方にはうってつけの仕事です。

代表から一言

コロナ禍の現代、社会は大きく変わってきています。それに伴い、日本の誇る技術の流れも変わってきているように感じられます。しかし、それはスタート地点に戻れるということでもあるのです。今の逆境に諦めるのではなく、チャンスだと思い、夢と希望を持ち続けてください。現状に自分を合わせるのではなく、自分が新しく社会を作っていくと思えばそれは楽しさになり、今まで学んできたことをこれからの新しい社会に、もっと活かせる時は必ず来ると思います。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

株式会社アトム精密

代表取締役 一瀬 康剛
〒193-0822 東京都八王子市式分方町571-1
電話：042-623-7050 FAX：042-623-7080
E-mail：info@atom-group.co.jp
https://atom-group.co.jp/



Webサイト



Facebook

工場の自動化は お任せください

搬送、検査、洗浄を軸に半導体、医療機器、食品など多岐にわたるメーカーの工場自動化による問題解決をするアトム精密。設計、開発、部品調達や設置、アフターサービスまでを一貫して行う。また【「NO」と言わない「ものづくり」】というモットーによるきめ細やかな対応は顧客からの信頼に繋がっている。更に、経済産業省「新・ダイバーシティ経営企業100選」を受賞されるなど多様性を存分に発揮した人材育成にも力を入れている。



■設立/1981年4月 ■資本金/9000万円 ■社員数/68名
■事業内容/半導体・液晶関連検査製造装置等の製造、産業機器・電子機器・測定器関連等の製造、各種装置及び製品の開発設計、機械・板金・樹脂・表面加工、上記に伴う電子・電気部品の調達

自社の強みや魅力はなんですか？

当社では人材育成とダイバーシティ・マネジメントに力を入れています。

社内には様々な国籍や年代の方がいますが、個々の社員の能力を、数百項目で構成されるスキルマップにより得意/課題項目を可視化しています。各自のスキルアップに繋げるとともに、新入社員の研修担当で各項目に精通した先輩社員を割り当てられるようすることで、教わる側/教える側の意欲向上に繋がっています。新入社員研修では、半年から一年かけて色々な部署を経験してもらうことで、個人の興味や得意分野を伸ばすことに繋がっています。

また、全従業員が学べる場としてPC勉強会やビジネスマナー研修、外国籍の社員向け日本語勉強会などを定期開催、更には社員が



グループに分かれて取り組んだ事例を発表する「成果発表会」を毎年開催しています。

これらの結果として2017年には「東京都中小企業人材育成大賞知事賞」を受賞、2019年には経済産業省「新・ダイバーシティ経営企業100選」に選定していただきました。

どのような製品/サービスを提供されていますか？

当社は工業用機械の設計、開発、設置までを一貫して行っています。お客様が持つ工場内のお困りごとやご要望を「自動化」で具現化すべく、適正な図面設計や部品の調達、安全対策や衛生管理に踏み込んだご提案ができます。得意分野は、工場内のモノを搬送する装置や、モノが良品か不良品かを検査する装置、そしてモノを洗浄する装置です。これらの機能は工場での製造ラインには欠かせないため、半導体や食品、自動車、医療機器、液晶ディスプレイなどの多種多様な分野に携わっています。また、当社では【「NO」と言わない「ものづくり」】をモットーに掲げております。一見不可能に思えるお客様からのご要望にもその場で「NO」と言わず、可能な限りの手を尽くします。

一従業員の方にお聞きしましたー 会社で働くやりがいを教えてください

(製造課 振屋 一希) 私はクリーンルームで出荷前の調整を担当しており、たくさんあるセンサーを一つずつ点検しています。日々扱う部品は小さいものですが、出荷する前になると大きな機械になっていて、自分はこれだけ大きな仕事できたのか、と達成感を感じます。今担当している機械の販売価格を聞いたときには驚きました。入社2年目でまだまだ覚えることも多く今に一生懸命といった状態ですが、何でも相談できる先輩がいて働きやすいです。これからも頑張っていきます。



取材学生の感想 ———— 東京工業高等専門学校 情報工学科 4年 西本 真彩

社長が社内のコミュニケーションを大切にされていて、アットホームな雰囲気を感じました。また、どのようにして会社の業態が今に至ったのか、扱っている機械がどのように稼働しているのかを丁寧に紹介していただき、とても興味深かったです。工場はクリーンルームと本社工場を見学させていただきましたが、どちらも明るくきれいな空間で、働きやすいだろうなと思いました。



従業員に求める能力/スキルはなんですか？

まず、人との会話や集団行動ができるコミュニケーション能力です。お客様から自動化によって解決できるような困りごとを聞き出すことや、ピンチになる前にグループ同士での助け合いができるような関係構築にコミュニケーションが必要になります。

もう一つは、機械全般に興味を持ってもらうことです。他の項で挙げたように、当社では社員の特性と同様に興味を重要視しております。機械が好きの方こそ楽しめる仕事です。

代表から一言

これから社会人になる方々は、ただお金を稼ぐために仕事をするのではなく、仕事を好きになってほしいです。例えば、パン屋さんであれば、パン作りが好きだからこそ朝早くできることでしょうし、当社であれば、機械が好きであれば仕事を頑張れる原動力になると思います。また、大人になると色々遠慮しがちになる人も多いですが、思ったこと、感じたことは素直に自発的に発言や行動をしてほしいです。そうすることで、お互い困ったときに手助けできるようになると思います。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

株式会社菊池製作所

代表取締役社長 菊池 功
〒192-0152 東京都八王子市美山町2161-21
電話：042-651-6093 FAX：042-651-7890
E-mail：info@kikuchiseisakusho.co.jp
http://www.kikuchiseisakusho.co.jp/



Webサイト



Twitter



技術の力で1人1人に最適なサポートを

試作から量産までサポートし、さまざまなメリットをお客様に提供している株式会社菊池製作所。あらゆる材質や加工方法に対応したコア技術の向上に留まらず、近年はものづくり系スタートアップ企業を、事業の入口から出口まで全方位で支援する連携体制の構築に取り組んでいる。菊池製作所は、他のどこにもない「事業化の総合支援企業」として、ヒトとの出会いを大切に、ヒトの生活や産業を支え、ヒトと協働するものづくりに関する産業の育成を目指している。

■設立/1976年4月 ■資本金/13億300万円
■社員数/395名(グループ連結) ■事業内容/金属及びプラスチック製品の試作並びに量産・設計・製作・販売、金型・工作機械・設計・製作・販売、ロボットの設計・製作・販売

自社の強みや魅力はなんですか？

通常、メーカーが試作品をつくる際、例えばプラスチック加工や金型製作など、各加工に応じてそれぞれ異なる企業により分業されることが多いです。しかし、当社ではこれら広範な技術課題を「一括」し、設計、試作、金型製作、量産、組立、検査に至るまで「一貫」で受注でき、リードタイムの圧縮や品質向上、コストダウン等のメリットを提供します。また、当社では早くからオープンイノベーションに取り組んでいます。20年以上にわたり大学等との共同研究を続けながら、研究開発拠点「ものづくりメカトロ研究所」を開設する等して産学官連携のネットワークを拡大しており、新しい多様な技術の蓄積が強みです。更に、自社で投資をしながら、グループのスタートアップを育成



したノウハウから、技術面・資金面・販売面など全方位で連携してスタートアップの事業化支援するプラットフォームの構築に取り組んでいます。製造業でありながら、製造だけでなく幅広い業態を持っていることが当社の強みであり魅力と考えます。

どのような製品/サービスを提供されていますか？

当社は、多様な加工技術を保有して、「一括一貫体制」を構築しています。具体的には、あらゆる材質や加工方法等に対応するコア技術で、試作から金型製作、量産まで「一括一貫体制」でサポートしています。

また「産学官連携ネットワーク」では、大学等との連携を通じて、ドローンやサポート系・サービス系ロボットなど様々な分野において、新製品開発支援をはじめ、大学発スタートアップの事業化推進を支援しています。

さらに、ものづくり系スタートアップの新規ビジネス創出を開発・製造・販売・サービス・資金調達など全方位で支援する「プラットフォーム」の構築など、ヒトの生活や産業を支え、ヒトと協働するものづくりに関する産業の育成に取り組んでいます。

一従業員の方にお聞きしましたー会社で働くやりがいを教えてください

(ものづくりメカトロ研究所 製品開発グループ 百瀬 翔) 設計担当者として、単に開発から上がってきた内容に合わせた設計だけでなく、加工や組立といった社内その後工程がやり易い設計を考えることにやりがいを感じています。様々な分野のものづくりを受け持つので、毎回その分野を細かく勉強しながら設計することは充実感があります。工程間でのコミュニケーションも密にできる環境にあり、先輩達に教わりながら成長できることも、やりがいに繋がっています。仕事をする上で、一番大事なものはコミュニケーションだと実感しています。



取材学生の感想 — 日本工学院八王子専門学校 テクノロジーカレッジ ロボット科 2年 金津 調

今回、お話を聞かせていただき「人との出会いを大切に」ということが一番印象に残りました。私も、人との出会いを大切に、いろいろなことに挑戦していきたいと感じました。いろいろな物を作っているイメージを持っていましたが、製造だけではなく大学発のスタートアップに出資するなど様々なサポートをしているということにとっても驚きました。今回は、取材をさせていただきありがとうございました。



従業員に求める能力/スキルはなんですか？

会社に入ったら「出会った仲間」を大切に先輩達の作った環境に慣れることが大切です。学校に行っているときは学費を払って学校の先生に教えてもらいますが、会社に入ったらお金を貰って仕事を教えてもらうなど社会人としての自覚が必要です。基本的なことがわかっているならば、この人は良い悪いということはありません。必要なのは「コミュニケーション」と「チャレンジ精神」であり、人との出会いを大切に、社会人としての心構えがあれば問題はありません。

代表から一言

当社は創業以来、お客様の幅広い要望に応えるために技術領域を拡大し、現在は「事業化総合支援企業」としての使命を果たすべく事業を推進しています。こうした姿であるのも、人との出会いを大事にしてきたことにあると思っています。出会いが無ければ自分では変えられませんが、出会いと環境を自分で作るチャンスはいくらでもあります。ぜひ学生の皆さんも、新しいチャレンジと、そこでのコミュニケーションと仲間づくりを大切に、お互いの考え方を尊重し、出会いと環境を大事にしてほしいと思います。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

株式会社ケイアイ

代表取締役 北島 伸高
〒192-0054 東京都八王子市小門町85-2
電話：042-622-7266 FAX：042-622-4350
E-mail：support@order-ki.co.jp
http://www.order-ki.co.jp



Webサイト



技術力と発想力で高齢者や障害者を支え続ける企業

多くの人が住む街、八王子。そこに住む高齢者や障害者の方々に他の方たちと同じように暮らして頂く為、車いすを通じてその暮らしを支えている企業がある。その企業こそが株式会社ケイアイです。「かかわりあう全ての人たちを明るく楽しくしよう」の理念と、製品やサービスを通して「新しい価値観と可能性を提供する」ことを事業ビジョンとし、80年以上にわたり八王子の地を拠点として活躍されている企業の魅力を取材した。

■設立/1936年5月 ■資本金/1,600万円 ■社員数/31名
■事業内容/オーダーメイド車いすの設計・製造・販売・修理、国内各種車いす・電動車いすの販売・修理・カスタマイズ、各種福祉用具・関連製品の販売、座位保持装置の制作・修理、介護保険法にもとづく福祉用具貸与（福祉用具レンタル）、住宅改修工事

自社の強みや魅力はなんですか？

株式会社ケイアイは日本で一番最初に車いすを製造した会社であり、創業85年を迎えました。長きにわたり車いすなどの介護用品を専門に事業を行っていることで培われた高い技術力を軸に、ご高齢の方や障害をお持ちの方のご要望に素早く、且つ柔軟に対応できることが何よりの強みです。

当社の主力であるオーダーメイドの車いすやその他レンタル品・販売品を購入する際に、お客様は国の制度をご利用になります。制度の利用時には国が定めている価格に基づいて製造・販売を行うため、実はお客様の要望を聴けば聴くほど収益的には厳しくなります。そんな業界ではありますが、当社の社員はお客様の期待に応える努力と提案をおこない、常にお客様に寄り添う思



いを持った社員がおります。そこも強みです。

また、職場内の雰囲気がとてもよく、一人では難しい課題も気軽に同期の方や先輩に相談できる風通しの良さによって、社員一丸となって様々なお困り事を解決していく魅力ある会社です。

どのような製品/サービスを提供されていますか？

株式会社ケイアイでは補装具事業と呼ばれる、オーダーメイドの車いすを製造したり、既製品の車いすをカスタムしてお客様のご要望に添ったものを作ったりしています。例えば、座るときの姿勢が安定しない人の為に、座位保持装置という椅子に安定して座れるように保持装置を付けた車いすを製造するといった、様々なご要望にお応えしています。補装具事業の他にも、福祉用具のレンタルや介護用具の販売を行い、障害をお持ちの方やご高齢の方がご自宅で住みやすくするための住宅改修を行うなど、幅広く事業を行っています。

一従業員の方にお聞きしましたー 会社で働くやりがいを教えてください

(セールスエンジニア 増田 剛) お客様は、一人一人お困り事が異なる為、多種多様なご要望をお聞きし、それら全てを聞き入れた製品を作るのは大変難しい作業です。しかし、根本の目的を改めて明確化し製品に反映をしてご提案をしています。お客様のお困り事を受けて、実際に製品が完成しお客様に喜んでいただいた時にやりがいを感じます。ある一つの仕事を任せてもらい、製品が完成するまでの過程を自分で責任をもって進める事が出来る為、そのような責任感のある方には特に向いている仕事だと思えます。



取材学生の感想 —— 日本工学院八王子専門学校 テクノロジーカレッジ 機械設計科 2年 浅野 慧太

高齢者や障害者の方々が少しでも不便なく普通の生活を送るために、ケイアイ様は歴史あるノウハウと技術力、そして柔軟な発想をもって多くのお困り事を解決されてきました。既製品を設計し作って売っただけではなく、実際に現場に行き、お客様一人一人のご要望に応じて製品を作っているのは、お客様毎にお困り事が様々あり、それを解決する為のヒントは現場にあるのではないかと感じました。エンジニアを目指す私も改めて現場・現物を大切にし、自身の目と肌で課題解決できる人材になりたいと考えました。



従業員に求める能力/スキルはなんですか？

お客様と直接相談をしたり、他の部署や会社との意見を交換したりする為、コミュニケーション能力が必要です。特に対象となるお客様は、ご高齢であったり、様々な障害をお持ちの為、それぞれのお客様の目線に立って相手を想い会話が出来る必要があります。また、障害者の方が皆と同じように暮らす為に、会社として色々な事に挑戦しています。少しでもお客様の暮らしやすい生活をご提案する為に、社員一人一人のチャレンジ精神も問われます。

代表から一言

若い頃から様々な経験しておく事が大切です。例えば、海外に行って多様な文化を肌で感じたり、イベントに参加して様々な考えの方と接する事です。仕事においては人間関係がとて大切になってくる為、いろいろな趣味を持ち人的な交流を深めたり、多くの人と接しコミュニケーション能力を高めたりして良い人間関係を築けるようにしましょう。特に将来就職を目指す学生の皆さんは、インターネットなどの情報だけに左右されるのではなく、気になるところがある場合は自身で直接その企業に行き、肌でその企業の雰囲気確かめる事が大切です。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

株式会社コスモ計器

代表取締役社長 古瀬 智之
〒192-0032 東京都八王子市石川町2974-23
電話：042-642-1357 FAX：042-646-2439
E-mail：cosmoHR@ns.cosmo-k.co.jp
<https://www.cosmo-k.co.jp/>



Webサイト



Facebook

八王子と世界を繋ぐ 架け橋に

機械を稼働するために必要な材料、例えばガスや空気や水といったものが、機械内で漏れが生じると故障や事故に繋がりがねない。そうした事態を事前に防ぐための気密性検査装置を製造販売している企業がコスモ計器である。世界14か国に現地法人を置き、販売だけでなくアフターフォローに注力し、お客様の一番近くに寄り添うことで、きめ細かいサービスを実現している。私たちの生活が安心安全に送れるために、世界中の笑顔を守るために、全社知恵を絞り、汗を流し今日も活躍している。



■設立/1970年6月 ■資本金/7,200万円
■社員数/176名 ■事業内容/工業用計測器製造販売

自社の強みや魅力はなんですか？

エアリークテスターのメーカーは世界的に数少なく、国内で当社を含め2社、海外でもフランス・ドイツ・アメリカ各国1・2社ずつしかないことから、競合先が少ないことが大きな強みです。その中で、他社がやらない「お客様にとって良いこと」をやると優位性が高まると考えて経営をしています。一番注力していることは、国内外のお客様の近くに拠点を設けて、お客様から呼ばれたらすぐ伺えるネットワーク作りです。これを構築するには相当な時間とお金がかかりますので楽ではありません。しかし、そこをきっちり築き対応迅速な仕組みがとれています。そしてサービスは「人」なので人材育成も長い時間かけて取り組んでいます。心がけていることは「お客様のためにいい



ことを出来るか」の「使命感」です。一人ひとり使命感を持ってもらえるよう、従業員と向き合っています。

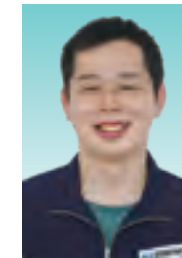
製品はもちろん、人や場所の面でお客様のことを第一に考えたより良いサービスを提供していることが当社の強みであり魅力です。

どのような製品/サービスを 提供されていますか？

配管や部品などの気密性を検査する装置「エアリークテスター」の製造販売を主に行っています。加圧や減圧による圧力変化から、ガス・空気・水などの漏れ具合を数値的に検知することができるこの装置は、自動車部品・水道・医療・食品など様々な分野で活躍しています。その他、工業用計測器として圧力計や流量計なども製造販売しています。また、製品提供だけでなく、アフターサービスにも注力しています。エアリークテスターの取り扱いの高い専門性を有するため、顧客先のフォローが必要です。現場でのコンサルティング業務や装置点検を、国内外どのお客様に対しても迅速に出来るよう、現在国内8営業所、海外13か国に拠点を設け、サービスを提供しています。

一従業員の方にお聞きしましたー 会社で働くやりがいを教えてください

(品質保証部 主事 大木 慎) 計測器に表示される数字が本当に正確であるか、機能しているかの確認等、品質を担保・保証する部署として仕事をしています。お客様ともありますが、基本的には社内間のやり取りが多く、いかに有益で付加価値のある情報を伝えられるかが、仕事のクオリティと考えています。例えば、出荷前製品の品質を調べる際、バグや意図しない動き、お客様が意図された内容が組み込み切れていないこと等を発見しトラブルを未然に防げたとき、自分の仕事の大切さを実感しています。



取材学生の感想 ———— 東京工業高等専門学校 電子工学科 4年 薬袋 楽

世界中のお客様に対して製品を販売した後も、迅速で手厚いアフターサービスをされているところに古瀬社長の「お客様に寄り添う」という信念が現れていると感じたと同時に、コスモ計器の全社員皆さんも同じ想いで仕事に臨んでいるのだと感じました。1人ひとりが強い使命感を持ったものづくり集団として、これからも私たちが安心して暮らせるように、色々な製品とサービスを世の中に送り出してくれることなのでしょう。

従業員に求める能力/ スキルはなんですか？

使命感を持って仕事出来ることが重要です。これは元々の資質として求めているというよりは「うちの会社はこういう使命感を持たなければならない」事に仕事を通じて感じ、会社とかみ合ってくれる能力と考えています。何のために仕事をするのか、生活のためも当然ありますが、それだけでは使命感には繋がりません。また、前向きな性格とチャレンジ精神を持てると、仕事が楽しくなりますので、結果的にお客様にとって良いことを実現でき、お互いの笑顔にも繋がります。

代表から一言

仕事をして結果を出すには、技法の習得や、仕事の背景や情報の理解が必要ですが、それらは先輩から聞く等すれば解決できます。問題なのは「自分のやる気をどう起こしていくか」です。やる気は目標・目的意識が無いと難しいです。これから社会に出る方は、自分の仕事がどのように自身を高め・お客様に笑顔を与え・社会のために役に立つか、といった高い目標・目的を明確に持つことが大切です。当社もこれら意識を持ち続け、従業員・お客様・社会の豊かさに貢献し続けます。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

株式会社栄鑄造所

代表取締役社長 鈴木 隆史
〒192-0154 東京都八王子市下恩方350番地
電話：042-651-9790 FAX：042-651-9794
E-mail：info@sakae-v.com
http://www.sakae-v.com/



Webサイト



Facebook

世界に視野を広げる 積極性に溢れる会社

日本の産業を支える中小企業は、国内市場での取引が中心のイメージだが、実際は北米やアジアなど、世界をターゲットに活躍される企業が沢山存在する。インターネットや多彩な開発ツールを通じ、時差に関係なくグローバルに仕事ができる時代だが、栄鑄造所は同時にグローバル人材の育成と社内体制を構築し、ダイバーシティ経営を進めている企業である。地域や国の枠を超え積極的に世界へ挑戦する栄鑄造所取材した。



■設立/1953年11月 ■資本金/1,000万円
■社員数/30名 ■事業内容/アルミ鑄造業

自社の強みや魅力はなんですか？

海外とのネットワークが築けていることが強みの1つです。八王子だけでなくアメリカやフィリピン等にも拠点を設け海外現地マーケティングやリサーチが出来る環境にあります。

もう1つの強みは高度外国人材の雇用です。低技能労働者としての雇用ではなく、戦略的に海外マーケティングや開発が出来る人材を雇用しています。就労資格を持つ難民の雇用や、アジア・アメリカ・ヨーロッパと10ほどの大学と直接インターシップ契約し、現在、国内外の拠点に7名のスタッフが海外マーケティング部門やR&D(企業の研究開発活動に資する業務)部門で活躍。日本だけに留まらず海外からも情報が入ってくることから、グローバル



に共同開発案件や単独案件も増えてきています。このような外国人材の戦略的雇用を評価いただき、経済産業省からダイバーシティ経営100選を受賞しました。これからも多様性を活かした経営でビジネスの可能性を広げていきます。

どのような製品/サービスを提供されていますか？

アルミ鑄造業として、水冷ヒートシンク等の産業製品を軸に製造している会社です。鑄造とは、砂で作った型の中に溶かした金属を流し込むことで加工する製造工法です。当社は、充填した乾燥砂を真空(vacuum)で固める「Vプロセス工法」です。従来の製造工法(CO2プロセス)と比べ、複雑形状の再現・綺麗な鑄肌・コスト及び時間の効率化が可能です。

更に、Vプロセス工法により開発した「水冷ヒートシンク」は、水を流すパイプとその水温を伝達させるアルミ板が一体成型であることや、パイプとアルミ板との肉厚が薄いことから高い冷却能力と温度の均一化を実現します。カスタマイズ品を得意としているので新分野からの要望も対応でき、半導体やEV電池メーカー等、多くの分野から注文をいただいています。

一従業員の方にお聞きしましたー 会社で働くやりがいを教えてください

(設計・開発部門 リチャード ガレーゴ)
一からプロジェクトを考えて、結果を出すためのリサーチやアイデア出しなどを行っています。結果を出すことによって、モチベーションが上がり、やりがいになっています。

将来は優秀なエンジニアになる夢があります。その夢を会社も応援してくれて、色々なことに挑戦させてくれたり、積極的に意見を出し合える風通しのよい環境で働いていますので、それもやりがいに繋がっていると感じています。



取材学生の感想 —— 日本工学院八王子専門学校 テクノロジーカレッジ 機械設計科 2年 齋藤 優生

社員の方々が自ら考えて動く人が多く、企業として世界を視野に業務をされており積極性を強く感じました。特に外国の方々が多く働いており、グローバルな事業を展開されている事を実感しました。会社内を見学させて頂いた際、工具の操作方法・注意などが日本語で書いてあり、その社員の方々は漢字を読むことが難しいのではないかとおりましたが、日本語の下に英語で操作方法・注意などが書いてあるなど、外国の人なども働きやすい環境を整備されているグローバルで魅力ある会社でした。



従業員に求める能力/スキルはなんですか？

主体性と自立性です。とは言え、特に若い社員は最初からそういった能力を持っている人は少ないので、会社としてチャレンジできる環境を作ってあげることが使命だと考えています。当社では、指示待ちではなく自ら進んで考え失敗を恐れずトライアンドエラーが出来る人材になるための教育環境を整備しています。中小企業は経営資源が限られているので、決められたことを決めただけやるだけでは継続は難しく、自分達でルールをつくる必要があります。そういった意味でも、主体性や自立性は大切です。

代表から一言

今の学生は、将来がどのようになるか分からなく不安があるかもしれません。それは我々も同じですが、これからも常に前を向いて色々とチャレンジをし続け、従業員一人ひとりの力がパワーアップしていく環境づくりに力を入れていきます。自分の力を試したい、スキルを磨きたい、自分から動く気持ちがあるような人材は多くの企業で求められており、当社でも大歓迎です。興味があればぜひ足を運んでほしいです。



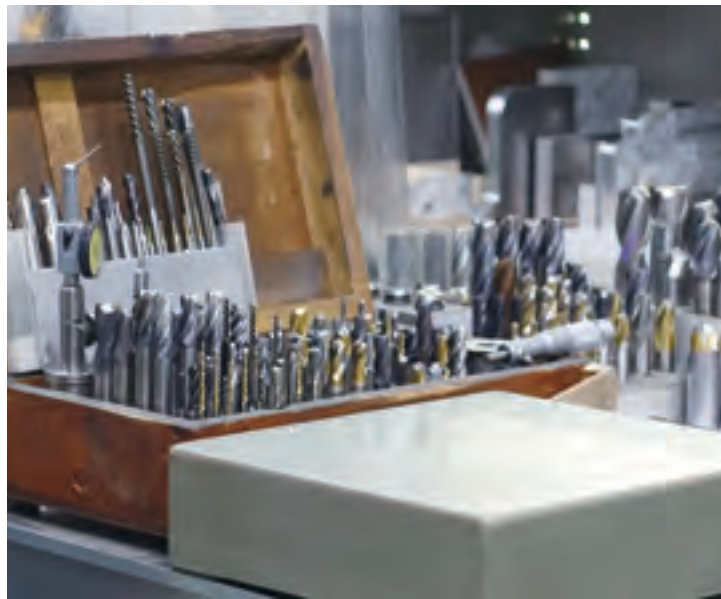
Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

佐藤工機株式会社

代表取締役 佐藤 良子
〒192-0045 東京都八王子市大和田町7-4-22
電話：042-644-5032 FAX：042-645-6680
<https://www.satoukouki.co.jp/>



Webサイト



日本の町工場として 支えていく

部品の製造で日本の産業を支えている佐藤工機。製造の速さが佐藤工機の大きな長所で、加工機械などの設備投資の積極性が魅力である。また、佐藤工機には熟練工が揃っており、機械に頼るだけでなく熟練工の経験を活用することで、世界に通用する正確な部品を製造することができる。「町工場の頑張りが、日本の技術力を支えている」という言葉を胸に、「はやく、安く、良いもの」を提供している。

■設立/1970年9月 ■資本金/1,000万円 ■社員数/18名
■事業内容/①加工部品製造 ②オリジナルプレート・オリジナル計測器製造・販売 ③リハビリテーション器具製造・販売

自社の強みや魅力はなんですか？

「はやく、安く、良いものを提供できる」ことが当社の強みです。当社では納期を守ることを特に重視していて、その面では顧客からも特に信頼されています。

また、当社は製造機械や設備への投資を積極的に行っており、それらをどのように使えば速く製品を製造することができるかを常に模索しながら製造を行っております。その結果、製造にかかる時間を短縮することができ、コストダウンにつながっていると考えております。

加えて当社には熟練工が揃っていることも、多種にわたる製造機械との連携も相まって、短納期で高品質な製品を作ることにつながっております。

先代は良いものを提供するという意味



で、優秀な技術者でしたが、価格が見合っておらず赤字が続いておりました。そこで、私が経営者となった後は、赤字で苦労した経験を踏まえて、私自身は「赤字をださないこと」や「欲をかかないこと」を信念にもち、大切にしております。

どのような製品／サービスを 提供されていますか？

当社では、主に部品の製造や、プレート・計測器の製造、などを行っております。部品の製造では、半導体装置を製造する機械の部品や鉄道関係の高圧電圧の遮断機の保守部品の製造も行っております。半導体業界は現在活況なこともあり、当社も24時間体制で対応するなどして忙しくしております。遮断機の保守部品は定期的に変換するものであり、そのためリーマンショックなどでお仕事著しく減っていた時でも途切れなかった安定したお仕事です。

また、一般向けの販売は行っておりませんが、当社は上肢リハビリテーション器具「楽楽リハちゃん」の産学連携で開発も行っております。この「楽楽リハちゃん」は、腕のリハビリを行うためのもので、文字を書くことや、コンピュータを用いて絵を描くことができます。この製品は都や八王子市から認定もいただいております、特許も取得しております。

「従業員の方にお聞きしました」 会社で働くやりがいを教えてください

(製造部 S.O) 私はIT系の仕事から当社に入社いたしました。IT系の仕事とは違い、製品が出来上がり、出来上がった製品がお客様に評価してもらうという具体的な成果があります。そのような成果が出たときにやりがいを感じます。また、「自分が作った部品が世界のどこかの装置に使われ、役に立っている」ということを考えると、それがモチベーションに繋がります。自分が役に立っているということを心の中で思っていることに取り組んでおります。



従業員に求める能力／ スキルはなんですか？

当社で従業員に求めることは、「向上心を持つこと」と「素直であること」です。一つのやり方にこだわりのではなく、相談したり、色々な方法を試すことができる人は伸び代があるように感じます。

実際仕事を早く終わらせるために機械の設定などを試行錯誤する人は成長が速いです。当社ではスキル向上を促すため従業員を積極的に工具の講習会や協力会社に学びに行かせることもしています。

代表から一言

ものづくりに興味のある方は工場を見に来て、やる気のある方はぜひ挑戦して欲しいと思います。

日本の技術を支えているのは、当社のような町工場です。先代は「世界の町工場が日本である」とよく言っておりました。実際に、海外で製造された部品で、「ネジが噛み合わない」という理由で修理の依頼が来ることも少なくありません。部品の仕上がりの綺麗さは、当社の強みの一つでもあります。日本の町工場として、当社は誇りを持って仕事に取り組んでおります。



取材学生の感想 ———— 東京工業高等専門学校 情報工学科4年 長濱 真人

今回取材して、納期の厳守や価格設定などから、佐藤工機の町工場としての誇りや顧客からの信頼の厚さを感じました。また、今回の取材では工場の見学もさせていただき、そこで加工機械の種類や数の多さに圧倒されました。製造時間の短縮のために積極的に設備の投資を行うところに、佐藤工機のこだわりを感じます。社内の雰囲気もよく、従業員同士で製品の製造に関する相談もできます。

これからも、日本の町工場として産業や技術を支えていくでしょう。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

システム・インスツルメンツ株式会社

取締役社長 濱田 和幸
〒192-0031 東京都八王子市小宮町776-2
電話：042-646-3555 FAX：042-646-8228
E-mail：sic@sic-tky.com
<https://www.sic-tky.com/>



Webサイト



■設立/1972年5月 ■資本金/5000万円
■社員数/45名 ■事業内容/自動理科学・前処理・分析・医療臨床・医薬・環境検査・バイオ関連装置の製造販売

「人のための科学」 を実現する

今年で創立49年となるシステム・インスツルメンツ株式会社。企業理念である様々な楽器(インスツルメンツ)が美しいハーモニーを奏でるオーケストラのように一つ一つの技術を組み合わせ、システム化していくという使命のもと、様々な機械の開発、製造を担う企業である。現代科学では不可欠な実験や分析作業を行う研究者たちを日々裏方から支え他方、「人のための科学」を用いて健康、医療など幅広い分野でも活躍している企業である。



な科学実験やLC-MS分析にも使われており、その他製品とも並列使用が可能となっています。

かつては手動で行っていたクロマトグラフィ検査のシステム化など、個人が今まで手動でやってきた熟練のいる作業技術のシステム化ができるというのが、わが社の強みです。

自社の強みや魅力はなんですか？

当社では他社中小企業のようにある一部の製品だけを作るのではなく、既存の技術のシステム化を行うことで、様々な分野の「分析」に関わる装置を製作しています。その分析の技術やノウハウを活かし、顧客のニーズにぴったりとあったものを作ることができるのです。装置も物によっては部品から作ることもあり、特注品も製作しています。

ただ、作ったものすべてが成功したわけではなく、試作したもののうち製品化したものは一割ほどです。

また、当社の製品は大学や研究所などに納品しており、そこからさまざまなつながりができています。大学との共同研究や医療分野への挑戦などもその影響です。窒素ジェネレーターは絶え間ない窒素の供給が必要

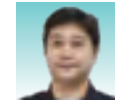
どのような製品/サービスを 提供されていますか？

当社では、医療・健康・環境・バイオを中心に仕事を進めています。医療では簡易遺伝子診断装置。健康だと認知症予防のトレーニング用品や口腔機能ケアソフト等を作っています。自身の運動を分析し数値化することで、他者との比較ではない自分自身の状態の変化を見ることが可能です。環境ではハロゲン物質検出の前処理装置や窒素ジェネレーター等です。特に窒素ジェネレーターは従来のガスボンベとは違い、交換の手間やガス漏れ、ボンベの倒壊等を防ぐことができ、空気中の窒素を循環させることで窒素濃度を変えることなく安全に実験を行うことを可能としています。バイオでは薬品関係で糖鎖を分析する前処理装置なども製作しています。四つの分野に共通して「分析に」係ってきています。

「従業員の方にお聞きしました」 会社で働くやりがいを教えてください

(カスタマ部 山崎 博司) お客様のための装置を作り、その後はメンテナンスなどを含めて行う仕事をしています。自由な雰囲気もありますが、その分自主性と責任感を持つ必要があります。お客様の要望に合わせて、今の技術ではできなくても研究などを重ねてできるようにする、という探求も必要になってきます。お客様から直接話を聞いて製品を作るため、型にはまらず幅広く挑戦をすることができます。

(プロダクト部 主任 志村 宣明) 新しい製品を作る仕事をしています。開発している分野がかなり多岐にわたっているため、そのたびに扱う対象が変わり、何度も新しい世界に触れることができます。もちろん、扱う対象が変わるということは、新たな知識も必要になるので勉強は必要になりますが、そういった環境の中で仕事をするので、非常に勉強になり、それが楽しく、成長を実感することができます。仕事はかなりきついですが、それでも楽しいです。



取材学生の感想 ————— 東京工業高等専門学校 情報工学科 4年 島田 このみ

人のための科学を追求し、日々研究開発を重ねて様々な製品を生み出した企業です。東京高専にも実験機材を納入いただいているということで身近に感じられました。社内の雰囲気は危険物や精密機械を扱うということもあり、整然としていたが、社員同士の仲はとてよく、仕事外では和気あいあいとした良い雰囲気を感じられました。自社の強みである「分析」を活かした製品の数々は、きっと人のため、明日のためになることなのでしょう。



従業員に求める能力/ スキルはなんですか？

今の自分よりもプラスになること。ただし、他人と比べるのではなく、あくまでも過去の自分と比べ、自分が成長している必要がある。技術だけでなく、家族サービスや勉強など、総合的に見て自分自身の成長をしてもらいたいと思っています。つねにステップアップをし続け、ステップアップができなかった時にはそれを素直に認め、どこがダメだったのか反省をして、次のステップアップにその反省を活かすことを重要視しています。

代表から一言

就職を目指すとき、自分のやりたいことは何か、という疑問がわくことがあると思います。だとすると、焦る必要はありません。すぐにやりたいことが見つからなくても、まずは与えられた日々の仕事をきちんとこなし、そこから自分のやりたいことを見つけることもできるのです。社員も様々なことにチャレンジしています。失敗を恐れず、日々の仕事の中から課題を見つけ、次のステップに上がっていくことを忘れないようにしてください。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

第一合成株式会社

代表取締役 河野 良子
〒192-0051 東京都八王子市元本郷町1-25-5
電話：042-628-1100 FAX：042-622-1884
E-mail：info-kogyo@daiichigosei.co.jp
https://www.daiichigosei.co.jp/



Webサイト



Facebook



■設立/1975年9月 ■資本金/6,000万円 ■社員数/17名
■事業内容/物流機器、静電気対策製品、文化財保存・展示・普及関連製品、森林保全関連製品の設計、製造、企画、製作、販売

柔軟な発想で ニッチな業界を支える

八王子市元本郷町に本社を構える第一合成株式会社は、1975年9月に設立され従業員が約40名、「工業部門」「文化財部門」「森林部門」の3つの部門がある。ニッチな業界を支え続ける第一合成は、コンテナの販売からはじまり、企業の専門的な道具や機材が欲しいという要望に合わせた製品作り、河野社長による働く環境・ヒト作りのもと、社員からの提案で新たな製品を作り続けて成長している企業である。



し、音声とモニターで入場可否をアナウンスするカウンターゲートや飛沫感染防止デスクパーテーションなどの開発も行なっています。「無いものは作ればいい」という開拓者精神で主力の輸送用のトレイ・箱や文化財関連商品だけでなく商品作りにもチャレンジしています。

自社の強みや魅力はなんですか？

こだわりがあるようでない社風が強みです。会社の規律や規範の上で発想は自由に良いという考えのもと、従業員の意見を潰さない環境づくりを心がけています。そうした環境で従業員は自発的に新製品の開発を行なっています。その最たる例が新製品の「WIPE」というホワイトボードです。この製品は製造部の「このままプラスチックの箱ばかりを作っている」という危機感から、2019年度の東京ビジネスデザインアワードに応募、デザインユニット「9FEET design」と協働で開発し、テーマ賞を受賞後商品化。今年の8月からクラウドファンディングサービスの「makuake」にて先行販売を行うなど従業員発信で進めている開発です。他にも施設の入場者・退場者を機械で自動カウント

どのような製品/サービスを 提供されていますか？

工業部門ではプラスチックをメインとした搬送用のトレイや輸送箱を大手の電子機器メーカーやロボットメーカーに向けて販売しています。また工場のコンベヤライン上で製品の破損防止や製品の位置決め・搬送・検査などが行えるラインパレットの製造を日本で唯一専門的にを行っています。

文化財部門では発掘調査や発掘した文化財の保護に用いる器具や、発掘した文化財の保存や展示をするための製品の製造を行い、全国全ての発掘調査ポイント、博物館と取引があります。

森林部門は第三の柱を作りたいとの考えから2015年に設立された新しい部門で、苗木を半自動で植える植栽機を開発し販売しています。

一従業員の方にお聞きしましたー 会社で働くやりがいを教えてください

(営業部 部長 山上 隆) ニッチな商品を扱っている会社で世の中を下支えさせてもらっています。工業部門・文化財部門・森林部門ともに日本の現場を人知れず支えているというところにやりがいを感じています。私は新卒2年目に第一合成に転職をしたのですが、以前の企業が毎日与えられたタスクをこなすだけだったのに比べて、第一合成は新人の自分にも仕事を任せられて、自分の考えで仕事を進められる環境を与えられています。当然責任は伴いますが、やりがいを感じています。



従業員に求める能力/ スキルはなんですか？

年代でも違うと思いますが、20代の方は自分を決めつけて入社する人が割と多いと感じます。こだわりを持ち過ぎずまずは会社に習うことで、自分の新たな一面を発見することができると思います。30代以降の方はこれまでの経験が素晴らしいものである一方で足枷になって自分を確立できないことがあります。そのやってきたことを一旦置いて、会社に染まってみるということが一つの解決策ではないかと思います。共通して従業員に求めるのはそういったことができる柔軟性です。

代表から一言

私は29歳の時に会社を継ぐという大仕事をする事になりました。その時の大変さを考えると早くから準備しておけばと考えてしまいます。ある程度一年後の自分をイメージして準備をしていかなないとアツという間に時間は過ぎていきます。20代こそ自分に甘えずしっかりと目標を立てて行動していけば30代以降、何かあった時でも周りのせいにならず、自分がやってきた結果だからと受け入れられる素晴らしい人材になれると思います。一年一年を自分を高める時期と考えて大事に過ごして欲しいです。



取材学生の感想 ———— 東京工業高等専門学校 情報工学科 4年 諏訪部 友希

社長の河野さんは非常に戦略的な方だという印象を受けました。新たにできた森林部門は、しっかりとその業界を研究して、進出できるという確信を持って進められていました。

工業部門においても物流という大きな業界の中でも静電気対策の分野に特化するように、ニッチではあるけれど確実に需要がある。というところをピンポイントで狙ってシェアを広めていくやり方は、かっこよさを感じました。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

高千穂精機株式会社

代表取締役社長 堀田 滋
〒192-0906 東京都八王子市北野町507-8
電話：042-644-8511 FAX：042-642-8411
E-mail：Head.office@takachihoseiki.co.jp
<https://www.tsk-mt.com/>



Webサイト



YouTube

創造する商社 オンリーワンの機械作り

創業以来、販売専門商社と自社で設計製作する製造部門の二本の柱を持つ「創造する商社」として、畑から宇宙まで全ての業界を対象とした事業を展開している高千穂精機株式会社。視野の広さと実行力と団結力を武器に、あらゆる分野の課題解決を実現する製品を市場に創出し続ける社内は、心地よい緊張感もありながら温かい雰囲気にも包まれていた。産業界の発展と社会構築に「ほんの少しお役に立ちたい」の精神を掲げる同社の魅力に迫った。



■設立/1959年12月 ■資本金/4,500万円
■社員数/55名 ■事業内容/精密測定機器・試験機・検査機器の製造及び販売

自社の強みや魅力はなんですか？

全員が「まずやってみる」という行動の速さを持っていることが強みです。中小企業は全員が経営者としての意識を持ち、自主的に仕事に取り組まなければ成り立たないと考えています。特に当社は特殊なものづくりをしており、よりトライアンドエラーが大切です。頭でじっくり考えるのではなく、すぐにトライをしないと年間に何十もの新製品を開発する時間は作れません。必要なものづくりに早く着手し、失敗の兆候を素早く見抜き、工程を分解して全体に共有して次に繋げることを心がけています。失敗が全てを生み出すと考えているので、失敗で叱ることはケガに繋がること以外は怒らない風土です。また、自主性を大切にしたい特異な取組の一例として、当社社屋



内装の一部も従業員に手掛けてもらうこともしています。設定した予算内で室内コンセプト企画・資材購入・施工まで手掛けた部屋は、お客様からも好評をいただいています。そうした主体性と社員間の風通しの良さも当社の強みであり魅力です。

どのような製品／サービスを提供されていますか？

当社には製造部門と商社部門を設けています。どちらの部門も業種に縛りは無く、畑から宇宙の分野まで全ての業界を対象としています。製造部門では、様々な分野の企業と協力しながら製品をつくっています。例えば、畑の土壌分析及び検査機械や、工業製品・家電製品の製品性能実験装置、食品や薬品などのパッケージの空気漏れ検査装置、更にはこれまで職人技術でしか出来なかった十割そばを誰でも5分で製粉から茹でまで可能な製品等々、お客様のご要望に合わせ、同じものは2台として無いオンリーワンの機械を製造しています。

商社部門では950社程の製品を取り扱っています。今求められている・今後発展しそうな分野を知ることでもありますので、自社製品製造にも繋がる重要な役割も担っています。

一従業員の方にお聞きしましたー 会社で働くやりがいを教えてください

(営業企画室 高田 梨乃)若い人の意見を大切にしてくれる社風にやりがいを覚えています。私自身はものづくりの知識が無く入社しましたが、知識がないからこそその意見も聞いてくれますし、求めてくれます。和気あいあいとした雰囲気の中、全社一丸でものづくりをする風土が魅力です。私の主な業務は、新製品開発提案に向けた市場調査や、市場動向から見える今後の販売戦略提案、営業担当との外回りなど様々です。これからもチャレンジ精神を大切に、色々な業界分野の可能性を知っていきたくです。



取材学生の感想 ————— 日本工学院八王子専門学校 テクノロジカレッジ 電子・電気科 2年 安齋 詩苑

事前にホームページを拝見しましたが、実際に行ってみると改めて雰囲気がわかり、また、どういった設備があるかなどを自分の目で見てみると印象がかなり変わりました。特に、社員の席が自由なことや、椅子がすべてゲーミングチェアだったのが驚きでした。また、缶詰BARや、ガレージでビリヤードや筋トレをするための道具などがあって遊び心満載の企業でした。取材を受けてくださった堀田社長をはじめ、すれ違った方々が挨拶をしてくださり、笑顔が多い環境だなと感じました。



従業員に求める能力／スキルはなんですか？

技能というよりは「やる気」と「視野の広さ」が大切だと考えています。当社従業員の8割は文系出身です。文系も計算式をはじめ理系の知識が必要なケースがありますので、始めは苦労がありますが、その知識の必要性を理解してもらえると、文系に多い「視野の広さ」が大いに生きてきます。当社は世の中になかった製品を作るので「こういうのもあるのでは」と違う目線で考えられることが必要で、専門性の高い理系と、良い意味で散漫的視野のある文系が良い具合に連携出来ています。

代表から一言

会社は、社員が幸せに生きていくための場所であると考えています。利益のために仕事をする事は致しません。みんなで一致団結し、短い時間での仕事・オンとオフを切り替えた仕事をする事で高い給料を貰えれば社員も幸せになれる。「ほんの少し社会のお役に立ち、社員が幸せになる場所」を当社は提供します。学生の皆さんは、自分のやりたいことが分からないうちは、色々な人と話をすることが大切かなと思います。ぜひ、色々な経験をしてみてください。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

中央電子株式会社

代表取締役社長 丸井 智明
〒192-8532 東京都八王子市元本郷町1丁目9番9号
電話：042-621-8802 (直通) FAX：042-621-1721
E-mail：cec-hr@cec.co.jp
<https://www.cec.co.jp/recruit/index.html>



Webサイト



最先端技術を駆使した ものづくり

中央電子は、お客様と一緒に製品開発を行う受託開発と遠隔監視、セキュリティ関連、ラック筐体関連商品などの自社製品の開発を行い、これらのコンピューター応用システムを軸に事業展開を行っている。従業員の3分の2は技術者である中央電子は、研究開発型製造業として最先端技術を駆使した設計・製造を行い、どの企業の色にも染まっていない独立系のメーカーであることに自信を持ち、常に新しい価値を追い求めて、研究・開発することはお客様に貢献することになるという伝統を胸に今日も粘り強く仕事に取り組んでいる。

■設立/1960年4月5日 ■資本金/4億円 ■社員数/260名
■事業内容/工業用・医療用・民生用・光学用、その他の電子機器、システム機器の設計・製造・販売ならびにソフトウェアの作成・販売、およびこれに付帯する業務

自社の強みや魅力はなんですか？

中央電子は創業以来、研究開発型製造業として、常に時代の最先端技術を活用し、お客様のお困りごとを解決することで多くのお客様から期待と信頼を寄せて頂いています。

これは中央電子が持つ高い技術力をお客様に提供しながらビジネスを展開している、どの色にも染まっていない独立したメーカーだから可能なのだと思っています。また、「世の中の進歩や発展に貢献する」という企業ポリシーのもと、絶え間ない挑戦により常に一歩進んだ商品を開発することで社会問題の解決にも取り組んでいます。

必要な情報を入手し、思い立ったら開発が行えるようにし、気が付いた事を自由に



議論できる体制を取ることで従業員がやりたいことを自由闊達にやりやすくする環境を作っています。入社1年目から開発に取り組ませることで従業員の能力向上にも努めています。

どのような製品/サービスを 提供されていますか？

事業分野としては4つあります。計測制御部門では、工場の最適化、合理化をするための設備や装置内の制御機器を主に受託開発で行います。そこで先端技術のEtherCATなどを活用しています。ネットワークを利用した遠隔監視部門では、通信会社が提供する安価な通信帯域を用いた製品の開発などを行っています。例えば、動物の餌などに用いることで、ネットのマップ上で、檻が閉まった場所を把握することができます。入退出を管理するセキュリティ関連部門では、生体認証やコロナ対策として消毒、検温を行わないと入室できないシステムなどの開発を行っています。ラック筐体関連部門では、水冷や静音、耐震などに優れた特殊な筐体を提供しており、共同開発でスーパーコンピューター「富岳」の筐体を提供しました。

一従業員の方にお聞きしましたー 会社で働くやりがいを教えてください

(フュージョンシステム事業部 制御システム事業部 チーフ 佐藤 隆司) 受託開発の部隊に所属しています。まず、お客様から要求事項をいただき、それを仕様に落とし込んで製品を作り込むスタイルで仕事をしています。お客様と直接お話をすることで、お客様の持つ課題や、何を目指した製品を作りたいのかをお聞きすることができます。そうした意見交換を受けて、私共の経験や知識に基づいたご提案が採用され、直接自分が設計に携わった製品を使う人の喜んでる声が聞こえるところに非常に魅力ややりがいを感じています。



従業員に求める能力/ スキルはなんですか？

一番は当社が製造業であることから、物を作ることが好きであることです。また、初めから高度な技術が必要なのではなく、膨大なデータを地道に処理することに耐えられる忍耐力があること。併せて、やる気やガッツがあり、ときには時間を忘れて作業に没頭するような集中力、作業を最後までやり遂げる精神力や粘り強さが求められます。やりたいことを強く心に持っている人を求めています。

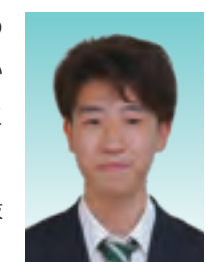
代表から一言

就職をする際には、自分が一生、やりたいことを選ぶため、色々なことを調べてください。私たちが採用のための面接を行う際は、学生さんを面接しているのではなく、我々が選ばれているという立場で、できる限り正しく、中央電子をお伝えするので、中央電子を理解したうえで、働きたいと思っただけの方はぜひ来てください。私たちはものづくりを行う企業として、ものづくりに情熱を持った方をお待ちしております。皆様には自身が働きたいと思える会社を是非選んでほしいと思います。



取材学生の感想 ———— 東京工業高等専門学校 物質工学科 4年 安田 悠晴

入社1年目からでも何か思い立ったら意見を言うことができ、実際に取り組めるところが印象に残りました。社内報に従業員の慶事などを載せていることから社内の雰囲気がとても良いことが分かります。さらに、内定が決まった学生には、親同伴のショールームでの案内を行う取り組みをしており、学生だけでなく親御さんにも自社を理解してもらおうとする姿勢を強く感じました。今後も最先端技術を用いてより良い製品の開発に取り組むことを感じました。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

月井精密株式会社

代表取締役 名取 磨一
〒192-0352 東京都八王子市大塚637
電話：042-677-8461 FAX：042-677-8712
E-mail：sales@tsinc.jp
<http://www.tsinc.jp/profile.html>



Webサイト



Facebook

どんとこい 製造業 AI 化！

職人による熟練の技能や知識でものづくりをイメージが強い製造業だが、実際はAI化(自動化)へ足を踏み入れ始めている。既知の通り、20世紀に突入し世界中が著しいIT革命を遂げており、ネットワーク上でのビジネス、機械の自動化(無人化)などなど多くの革命的な事象が生じているが、その波は製造業にも及んできている。月井精密株式会社は、この激しい変化に柔軟に対応し、大きなプロジェクトに挑み続けて、製造業全体の継続発展に注力している企業である。



■設立/1981年11月10日 ■資本金/1,000万円
■社員数/21名 ■事業内容/航空衛星・自動車・医療等分野向けの精密機械部品加工

自社の強みや魅力はなんですか？

世界的に「自動化」が進んでいる昨今、日本はその動きに後れを取っていると感じています。当社では10年前から「自動化」に向けた準備を行ってきました。まずはSNS型の製造業見積りプラットフォーム「terminalQ」を産学連携で開発しました。これまでメールや電話・FAXで対応していた見積り対応や図面確認、受発注対応、他工場の稼働状況確認などがクラウド上でやり取りでき、スムーズな取引が可能です。SNS型ですので企業検索機能や友達機能もあり、新たな取引先開拓空間も提供できます。「terminalQ」は事務方のプラットフォームですが、今後は工場の自動化を進めるべく別のシステムも開発し、事務と工場のシステム連動により、事務方から製造



現場まで一貫した自動化ラインを当社に置く計画です。そこをIoTのモデル工場として、製造業を対象にIT及びIoTに関するレクチャーをしていきたいと考えています。こうした取組をしている企業は全国的にも無いと思いますし、当社の強みや魅力と言えると考えています。

どのような製品/サービスを提供されていますか？

ステンレスやアルミを中心とした精密部品の切削加工を主に行っています。自動車部品の研究及び開発、半導体・航空衛星・医療分野の物も手掛けており、現在取り扱いの多い分野は自動車・半導体分野となります。また、近年は製造部門だけでなく、製造現場業務や技術承継の効率化による収益性改善を図るためのソフト開発やITプラットフォーム構築なども10年前から手掛けています。日本の中小製造業は、人材不足や価格競争などを背景に、後継者問題と収益化問題が深刻です。この2つの問題は表裏一体で、収益性が高ければ魅力ある業界として見られ、人も集まると考えています。当社では、精密部品加工事業と、日本の製造業自体が継続発展するための仕組みを提供する事業の両輪を実現していきます。

一従業員の方にお聞きしましたー 会社で働くやりがいを教えてください

(工場長 渡部 一成) この仕事の一番の魅力は図面から物を作れることです。毎回異なる分野や規格を作れることもやりがいに繋がっていますし、無事に完成し、お客様に喜んでいただけた際の達成感と喜びが大きいです。工場での製造業務以外にも、お客様との打ち合わせも行うため、製造以外にも学べる点が多くあります。IT化や自動化など、これから変化していく製造業の中で、従来の技術を更に高めて成長をしていきたいです。



従業員に求める能力/スキルはなんですか？

「仕組みが作れる人」が今後有利になってくると考えています。置かれた環境に染まり過ぎず、課題や疑問を持ち続け、色んな人と連携を取り、ステップを踏みながら少しずつ新たな仕組みづくりを実現していく能力は必要です。また、製造業は職人技をAIに落とし込む時代が到来しています。職人技は情報として扱われ、情報をいかに上手くAIに落とし込むことができるかが重点となってくると感じています。若くから情報技術に携わる機会の多い学生の方々には大きな期待をしています。

代表から一言

製造業は今、大きな局面を迎えています。職人技が一種の情報として取り扱われ、それをAIとともに上手く操ることができる人材が求められてきています。業界が秘める未知の可能性に気づき、開拓していく精神が今後重要なポイントだと考えています。

製造業は様々な問題を抱えており、赤字経営でも後継ぎがない理由で畳む会社も少なからず存在します。若年の皆さんには是非とも製造業に興味を持ってもらい、この業界の未来を担っていただきたいと思っています。



取材学生の感想 ————— 日本工学院八王子専門学校 テクノロジーカレッジ 機械設計科 2年 齋藤 壮

IT化が多分野で著しく進行する今、製造業での変化の様相に圧倒されました。大きな変化に適応し、新たな挑戦に挑んでいる月井精密の姿勢は目を見張るものがあります。この度お話を伺った社員の皆様が誇りを持って輝かれており、中小企業ならではの風通しの良さ故、会社の雰囲気の良いことを実感致しました。今後とも製造業の先陣に立ってご活躍されることと思います。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

株式会社ティケイワイプロダクツ

代表取締役 原 嘉大
〒192-0154 東京都八王子市下恩方町424-7 八王子繊維工業団地内
電話：042-650-7531 FAX：042-650-7530
E-mail：ホームページ上にあります「お問合せフォーム」からお願いいたします。
<http://www.tky-products.co.jp/>



Webサイト



■設立/1992年12月 ■資本金/1,200万円
■社員数/20名 ■事業内容/・半導体製造装置・産業用映像機器
・分析機器等の精密部品機械加工及びアセンブリ

「できない」を「できる」にする会社

「精度の追求」をセールスポイントに、お客様のあらゆるご要望にも正確に応え、絶対的な信頼を得るのが株式会社ティケイワイプロダクツ。一品モノの加工受注を得意としており、中でも鋳造素材「ノビナイト」を使用した、半導体部門におけるミクロンレベルの精密加工製品をメインに実績を重ね、不可能なことを可能に変えていくことができる企業である。「品質は製造工程で作りこむ」をモットーに、ティケイワイプロダクツは今も精度を追求し、進化し続けている。



基礎の見直しや会社の利益構造を理解する講習の実施もしています。失敗を失敗で済ませず必ずフィードバック後に生かせるように考え、分らなければ周りの社員に積極的に聞くなどして、様々な視点で常に製品や部品の精度を向上に努めています。

自社の強みや魅力はなんですか？

半導体部品の精度をここまでこだわっている会社は珍しいと思います。不適合や0.01ミリのひずみは絶対に許さないように一つ一つ丁寧に作っており、精度を上げるために雇用する人材まで見極め、全員同じ方向を向いて仕事をできる人を採用しています。「手間を惜しまず、基本通りにやる」を掲げて社員全員でこれを実行しており、圧倒的な精度を実現しています。この精度は大手の下請け会社にも引けを取らない精度であり、且つ安価で提供しています。

技術面だけではなく、朝礼時に全員一日の流れを理解した上で仕事をすることによって、迷うことなく業務にあたることできる様、職場環境にも配慮しています。更に、仕事の基本を忘れないために、毎月ものづくり

どのような製品／サービスを提供されていますか？

主に半導体製造装置に使われる旋盤リングを作っており、お客様のオーダーメイドを短納期での製品提供を実現しています。半導体装置は-50℃から200℃程の環境で使用されることが多く、耐久性に優れた部品製造が必要です。当社の旋盤リングは、制振性・吸振性に優れ、かつ熱膨張係数が極めて低い鋳造素材「ノビナイト」を使用していますので、従来「高温用」「低温用」に区分されていた機械の一本化を実現しています。また、徹底した品質保証で、Φ700mmのような大きいサイズのものでも不適合無しに提供できる精密な加工を得意としています。

他にも、航空機などに使われている通信機のアルミケースを製造する等、当社製品は幅広い事業で活用いただいています。

一従業員の方にお聞きしましたー会社で働くやりがいを教えてください

(製産部 MC担当 井殿 一成) お客様からいただいた注文が形になっていくところが面白いと感じています。半導体業界を中心に様々な業種に貢献できるこの仕事は、非常に高い精度を要求され大変ではありますが、頭を使って考え、色々な人に聞き解決策を模索しながら進めていけることに、とても魅力を感じています。ご注文に応じて工程を分解して描きMC(マシンングセンタ)の三軸・四軸・五軸といった工具を考えて使い、作りあげるところ等にやりがいを感じています。



取材学生の感想 ————— 日本工学院八王子専門学校 テクノロジーカレッジ 機械設計科 2年 尾島 由康

取材を通じて最初に感じたことは、社員の方々のプロ意識です。自分の仕事に集中しており、真正面に向き合っていると感じました。後にインタビューで皆が同じ方向を向いて仕事をしている話を伺いとても納得しました。社員の方々が仲良く会話され、課題に直面した際も、社員間で一緒に考え課題解決ができるのも、皆が同じ目的を持っているためだと感じます。社員全員の目的の共有と風通しの良さによって、ものづくりへの拘りが実現できている魅力ある企業でした。

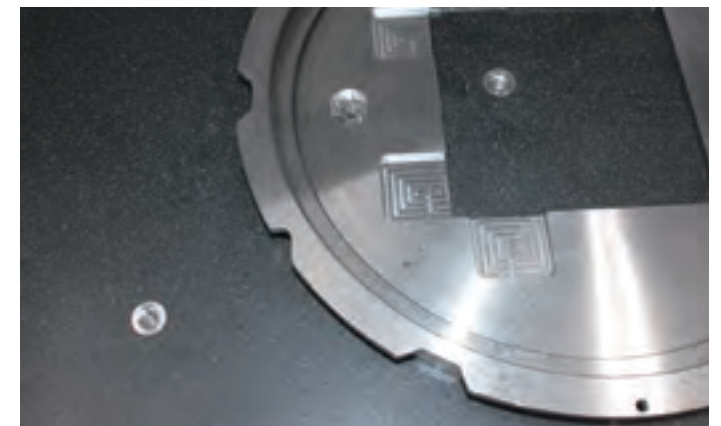


従業員に求める能力／スキルはなんですか？

一番に求めるものは「やる気」です。これはとても大切で、まず学ぶ姿勢があればスキルなどは後から学ぶことができますので、やる気・学ぶ姿勢を大切にしています。また、集中力も大切です。没頭できる趣味で持っている、集中の仕方が理解できる為、モチベーションを上げやすく、早い成長に繋がると考えています。当社はものづくり分野以外の出身者もあり、当初は工具の使い方も知らなかったのが、本人のやる気でみるみる上達し、数年経った今、製造部門の主力になっています。

代表から一言

「やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かじ」の言葉を大切にしています。これから就職される方は、どこの会社でも教えてくれる先輩がいるはずですから、しっかり付いて行ってほしいですし、自分でも限界を決めず「まずやってみる」行動が大切です。また、全社員一人ひとりが会社の中心に立つ経営者としての意識を持ち、行動してほしいと思います。社員が一人となり同じ方向を向いて仕事ができることが大切です。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

株式会社デイテック

代表取締役 小林 俊夫
〒192-0154 八王子市下恩方町308-22
電話：042-652-1335 FAX：042-652-1337
E-mail：info@daytech.co.jp
https://www.daytech.co.jp/



Webサイト

「対等な関係」で「相乗効果」を

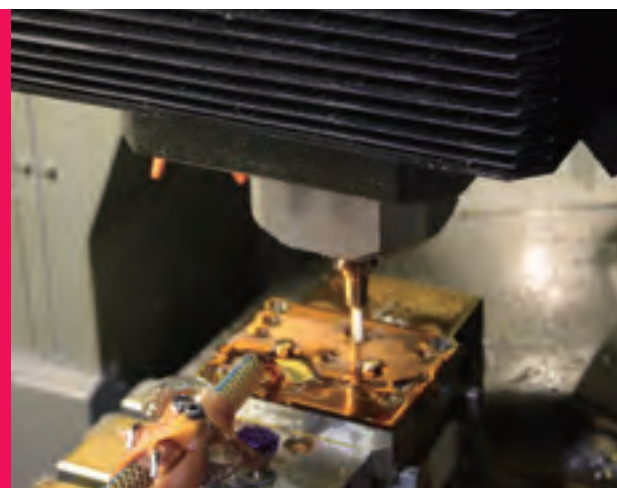
下恩方工業団地に事務所を構える株式会社デイテックは、試作金型や樹脂製品などを、少ないロット数から製造を受託する会社である。「何でもやっていく姿勢」と「多能工集団による団結力」で着実に技術領域を広げていき、時代に合ったものづくりを実現している。本記事では取材を介して知ることのできた、企業の強みの活かし方、従業員同士でコミュニケーションをとることのメリット、また、同社が考える多様化した現代社会における中小企業の有るべき姿などをお伝えしていく。



■設立／1986年9月 ■資本金／1,000万円
■社員数／8名 ■事業内容／金型の設計・製作・成形、特殊加工（放電、細穴、ワイヤーカット）、金属・樹脂全般の試作品の製作

自社の強みや魅力はなんですか？

強みは、時代の変化にすぐ対応できる柔軟な体制が常に整えられていることです。当社従業員は、業務を通じてCADやCAM、各種機械操作など幅広い技術を習得している「多能工集団」ですし、当社の「何でもやってみる」方針で、実績を積み上げながら仕事の範囲を常に広げています。また、技術領域を広げるだけでなく、取引範囲をグローバルに広げる活動にも注力しています。英語版自社ホームページを用いるなど、様々な形で当社の魅力を発信しています。魅力は「お客様「対等な関係」であるという社内の考え方です。発注者／受注者の立場関係なく、お客様と当社のどちらも驕らず、お互い欠かせない存在として仕事をするこ



とで、厚い信頼関係に繋がります。これからの製造業は、国際競争がますます激化されますので、日本の中小製造業は互いに手を取り合う協力体制が一層大事になってくると思います。「お客様は対等な関係」で自社とお客様の得意分野を伸ばしていけるような姿を目指しています。

どのような製品／サービスを提供されていますか？

当社は試作金型や樹脂製品などの小ロット量産を受注している会社です。お客様のイメージ相談から企画・設計・試作・評価・製造・検査・納品の工程の一貫受注や、金属並びに樹脂部品の加工など一工程の受注もしています。受託ビジネスにおいては「何でもやっていく姿勢」が、会社の強さと経営の安定に繋がると考えていますので、従業員も色んな分野に対応できる「多能工」になれるよう仕事に励んでくれています。日本の産業構造は時代とともに常に変化しています。昨今、大量生産の拠点は海外に移っていますので、当社の主幹製品である小ロットの金型製造はこの時代に合っています。ただ、これから更に変化していく時代にも対応できるよう、常に技術の幅を広げていくよう努力しています。

一従業員の方にお聞きしましたー会社で働くやりがいを教えてください

(生産技術 高橋 秀平) 当社が手掛ける製品は少量多品種なので、その都度加工の仕方が変わります。そのため、製品によって最良の加工方法を考える必要があり、加工時も考えながら作業するので中々大変ですが、それがまたやりがいにも繋がっていると感じています。また、お客様からのご要望通りの高い精度に製品が出来たときにも、やりがいを感じています。学生時代はものづくり分野とは異なる勉強をしていましたが、この仕事は楽しいです。企業に入ってから日々挑戦と学習を続けることが大事です。



取材学生の感想 ———— 東京工業高等専門学校 物質工学科 4年 松浦 倅二郎

今回の取材では、小林社長の考える、多様化する現代社会における中小企業の有るべき姿を聞かせていただきました。他にも、企業の事業内容に関する質問に対しての応答だけに留まらず、コロナ禍の影響を強く受ける私たち学生が就職する際に考えるべきこと、就職した後も常に学習し続け、自分で考えることができる力を養う必要があるなど、今後自分たちに必要なことを教えていただきました。



従業員に求める能力／スキルはなんですか？

誰しも最初から仕事ができるようになるわけではありませんので、会社においては何でも教え合う風土が大切だと考えています。従業員に求めることとしましては、人それぞれが持つ弱点をお互いにカバーし合えるような関係性を築く事ができるコミュニケーション能力や、お互いが長所を見つけ合って共存できるような心がけです。当社は従業員が少ないゆえに団結力が高いという長所があります。そのためコミュニケーションを取り合い、何でも教え合える風土が出来ています。

代表から一言

昨今の時勢から、リスクを負わないことや、成長性・安定性を求める方は一層増えているように思えます。これから就職活動を迎える方の中には、中小企業に就職することにリスクを感じてる方も少なくないかもしれません。しかし、当社なら働きたい気持ちさえあれば、たとえ落ちこぼれてしまった人でも、自分を高められる環境で仕事ができます。どんな職種も大きな課題を抱えている現代、だからこそ自分に合った企業を選び、そこで一生懸命働く気持ちが重要になると思います。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

株式会社テクノメイト

代表取締役 芦田 春幸
〒192-0031 東京都八王子市小宮町785-1
電話：0042-646-4612 FAX：042-646-4612（本社）
E-mail：info@technomate.co.jp
http://www.technomate.co.jp/



Webサイト



■設立/1994年7月 ■資本金/1,804万円
■社員数/16名 ■事業内容/半導体製造装置周辺機器の設計、
製作 ・自動車、医療、計測機器などの部品や装置開発

お客様が喜ぶ ものづくりを目指して

ものづくりの現場に一生携わりたい気持ちで、勤めていた商社を退職して立ち上げたテクノメイト。1つ1つの仕事をきっちり仕上げることで顧客の信用を積み重ね、家族経営から現在の規模まで成長してきた。温度・圧力・液体の制御技術に強みを持ち、国や都などの行政からもその技術は高く評価されている。半導体装置の大手企業からOEMのオファーや自社製品の開発まで行う企業の強さはどこにあるのか。その源泉に迫った。



路設計や機械設計などの担当が決まっています。しかし、従業員が向上心を持って自ら望めば、担当と違う分野にも携わることができます。このように、「従業員の意欲を尊重する自由な社風」が魅力の一つと言えます。

自社の強みや魅力はなんですか？

「温度・圧力・流体を科学する」をテーマとした、設計・製作を目的としており、設計では3D CADを用いた配置設計や電気回路の設計を行い、製作では配管、部品の組み立てなどを行っています。この設計・製作・検査・出荷までのすべてを社内で行うワンストップサービスが、最大の強みとなっています。スラリー供給装置、薬液供給装置やエア駆動式高圧ポンプが中心を担っていますが、一見分野が違う自動車のリコイル耐久試験装置や介護用品などは、お客様の困りごとを当社の技術でどう解決できるかチャレンジする社風の結果でもあります。あわせてユーザーの細かい要望にも対応することができ、小回りが利くことも強みの一つとなっています。

基本的に従業員は設計分野では、電気回

どのような製品／サービスを 提供されていますか？

「温度・圧力・流体を科学する」をテーマに掲げ、これらに関する制御技術をコアに製品開発を行っています。主に半導体製造装置のウェーハを研磨するCMP装置の付帯設備を提供しており、具体的には温度・流体分野で研磨を行う際の研磨液を供給するスラリー供給装置、洗浄するための薬液を供給する薬液供給装置を中心に開発しています。圧力分野では自社製品であるエア駆動式高圧ポンプを中心に開発しています。この製品は空気をピストンの前と後ろに交互に切り替えながら送ることで流体を高圧にする仕組みとなっています。動力源を電気から空気にすることで可燃性液体を使用する際にも安全に使用することができます。さらに介護リハビリ用品として、IoTを利用して握力の向上を数値化し見える化した測定器などの開発にも取り組んでいます。

一従業員の方にお聞きしましたー 会社で働くやりがいを教えてください

(高圧ポンプ事業部 製造部 村上 賢太)
生産技術で入社したが、何もわからないのに生産技術はないなと感じ、希望して高圧ポンプの製造も担当させてもらっています。組み立てや検査、梱包なども一人でやらせてもらっています。最初のうちは仕事を教わりますが、できるようになった段階ですぐ仕事を任せられています。責任をもって仕事をやらせてもらえるところにやりがいを感じています。



(製造部電気 主任 浜野 智也)先輩たちにアドバイスをもらいながら、自分なりに工夫し作業することで経験値となり、それを次の仕事に活かすことができます。自分で創意工夫しながら仕事ができると、仕事がよりいっそう楽しく感じますし、そこにやりがいを感じています。テクノメイトにはそういった環境が整っています。



取材学生の感想 ———— 東京工業高等専門学校 物質工学科 4年 安田 悠晴

お客様をととても大切にしていることが印象に残りました。大きな企業ではできないお客様の細かい要望にも柔軟に応え、お客様に喜んでもらえるような商品開発に取り組んでいることが分かりました。従業員の方々も、ものづくりがとても好きで、向上心を持って色々なことに取り組んでおり、この仕事がとても好きなのだと言っていました。新しい製品の開発にも熱心に取り組んでいる姿がうかがうことができました。今後もお客様ニーズに応える存在であり続けてほしいと感じました。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

従業員に求める能力／ スキルはなんですか？

設計分野に関しては、機械設計や電気回路設計、シーケンソフト設計、タッチパネルソフトの設計などがあり、主に機械設計と電気設計のスキルが求められます。しかし、「従業員の意欲を尊重する自由な社風」のため、自ら行動を起こし、様々なことに取り組むことが重要となります。技術・ものづくりに完成はありません。与えられた仕事だけでなく、貪欲に吸収する・チャレンジする姿勢があると会社側もどんどん仕事を任せたくなり、やりがいにつながると感じます。設計分野も含め、どの仕事も自ら行動することで身につけていくため、積極的に行動を起こすことが重要となります。

代表から一言

今の若い人達は、ものづくりや機械をいじるのではなく、ソフトウェアの開発やサービス産業などに魅力を感じる人が多くなってきていますが、それを支えているのはハードウェアのものづくりです。ソフトウェアやサービスとは違って、ものづくりは実際に形になる喜びがあります。当社では、専門性を強く求めるのではなく、いろいろなことに興味を持ち、自分の頭の中で考えたものを形にできることに喜びを感じ、それが生きがいと思える人材を求めています。



株式会社テック

代表取締役 中原 綱一郎
〒192-0033 東京都八王子市高倉町38-8
電話：042-645-4121 FAX：042-645-4474
E-mail：sales@tecgrp.com
https://tecgrp.com/



Webサイト



Facebook

「組織力」で 「次の一手」を追求

電子回路を構成する部品同士を電氣的に繋ぎ、機械を正常に機能させる役割を果たす「プリント基板」の設計会社としてスタートした株式会社テック。現在、プリント基板分野を広げていながら、培った技術を活かし検査装置の組立事業や、他社産製造品を含めた産業機器のメンテナンス事業といった異分野にも参入している。100年続く企業を目指し、失敗を恐れず変化し続けているテック。中原社長と中野様から、その取組内容と大切にしている心構えについてお話しいただいた。



■設立/1969年10月 ■資本金/1,000万円
■社員数/25名 ■事業内容/電子機器開発事業、流量計製造販売事業、装置組立配線メンテナンス事業

自社の強みや魅力はなんですか？

世の中の役に立つため、様々な分野に毎年開拓しようと可能性を広げる姿勢や、市場の変化に柔軟に対応する姿勢が強みです。今般、ハードウェアは正確に動いて当たり前でソフトウェアは技術革新が益々進んでいますので、コアな技術を持つことよりも、市場から見える可能性に対応できる小回りの効いた動きが大切だと考えています。

仕事として成立させるためにはその分野を極めていかなければいけませんし、企業継続のためには市場環境に対応する変化が必要です。そのためには全社での価値観の共有と従業員間の信頼構築が大切ですので、当社では一人ひとりが意識してコミュニケーションを多くとることを心がけています。

しばしば組織運営において「2:8の法則(構



成要素の2割が、全体の8割の成果に繋がることを示す法則)」が挙げられますが、当社は「10:10」です。全社一丸となって社会に貢献し企業を継続するための次の一手を追求している会社です。

どのような製品/サービスを提供されていますか？

1969年の創業時からしばらくはプリント基板の設計を専業としておりました。2010年ごろから設計だけでなく、プリント基板の部品実装や組立、回路設計の事業も取り入れるようになりました。更に現在は、ソフトウェア・ハードウェアのシステム開発やプリント基板のはんだ付け・実装・装置組込・ハーネス付け、検査装置の組立事業、他社製造品を含めたメンテナンス請負事業も行っており、事業実績を積み上げながら広く事業展開をしています。

お取引は、産業機器メーカーをはじめとした製造業や官公庁からいただくことが多いです。企画から設計・開発までのワンストップ体制で、大量生産では無く多品種少量・高付加価値の製造であることが特徴です。

一従業員の方にお聞きしましたー 会社で働くやりがいを教えてください

(技術部 中野 智也) お蔭様で多くのお客様から信頼いただき、開発等の注文をいただけています。出来合いの仕事をするのではなく、ものづくりをゼロベースから取り組むので自分達で考えて工夫して仕事を進めることにやりがいを感じています。当社は限られた従業員数で構成されていますので、業務量が多いですが、従業員間が情報交換を密にすることで助け合う風土が出来ています。私も今まで培った知識やスキルを若い世代に共有し、より組織に社会に貢献していきます。



従業員に求める能力/スキルはなんですか？

業務のスキルや知識は必要最低限持っているが良いと思いますが、何よりコミュニケーション能力やより良い対人関係を築こうとする心構えが大切です。そして、指示待ちだけでなく自分で物事を考え進めようとする姿勢も必要です。

一方で「個人力」よりも「組織力」が重要とも考えています。スキルは皆それぞれ得意不得意があるので、その人の得意な事は何か、その人を会社組織の中で活かすにはどうするかを考えることが会社の役割だと思います。

代表から一言

まず、これから社会人になる方に伝えたいのは、就職活動は通過点であることです。社会に出たら大変なことも多いですが、沢山のやりがいや楽しさに巡り合えます。今は「100年ライフ」とも言われていますから、沢山挑戦しながら人生を切り拓いてほしいですね。やりたいことがある人は、目標への動き方が明確だと思いますが、まだ見つからない人も、焦ることは無いですが、行動あるのみです。人生100年、失敗を恐れず何度も挑戦してください。私たちも100年企業を目指します。



取材学生の感想 ————— 日本工学院八王子専門学校 テクノロジーカレッジ 電子・電気科 2年 遠藤 広大

中原社長から、「従業員の方々の気持ちが大事、その人の資格やキャリアではなく、その企業で働く熱意が重要である」というお話をお聞きしました。私達が就職活動をする際、失敗を恐れずに挑戦させて頂ける環境のある企業かどうか、まずは重要なポイントとして考えてもよいのかなと感じました。私は資格が就職において必要なスキルだと思っていましたが、就職後に必要なスキルは身に付けていくので、自分自身が、この企業で何を楽しく取り組めるのかということが、非常に大事な事だと思いました。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

東和プリント工業株式会社

代表取締役 三村 裕介
〒193-0832 東京都八王子市散田町5丁目6-5
電話：042-666-0272 FAX：042-668-7572
<https://www.twp.co.jp/>



Webサイト



造形された美しさ ～機械と人の融合～

美しく配線された回路に電子部品がズラリと並ぶ基板を見たことがあるだろうか。今回お話を聞かせて頂いた東和プリント工業株式会社さんはプリント基板を作るスペシャリストだ。私は実際に基板が作られている様子を拝見して驚いた事がある。それは、工程の多さだ。何工程も繰り返して機械と人の手で作り上げられた基板はとても綺麗であった。これを多くの人に知ってもらいたいと思った。



製造された基板に電気が通らないことがあると大変です。その為にも、お客様の声を聞き、きちんとしたバックアップをさせて頂く事でこの最大のテーマをクリアする事に繋がると考えています。

■設立/1981年5月 ■資本金/9,000万円
■社員数/国内230名、国内外350名 ■事業内容/プリント回路
基板設計・製造・量産・実装の総合供給

自社の強みや魅力はなんですか？

お客様からの要望に応じてアフターケアまでしっかりサポートすることが強みです。お客様によって要望は様々で、例えばこの納期までに製造して欲しいと頼まれることがあります。そういった場合にもしっかりと対応し、お客様の希望に添えるようにしています。基板を製造している会社さんは全国に沢山ありますが、その会社ごとに力を入れているものが違います。アルミ基板を主としている所もあればフレキシブル基板という薄いという性質をもった基板を主としている所もあります。当社では量産に力を入れる事でお客様の希望に応えています。

品質・納期・コスト、これら三つは要望を応えるうえでの最大のテーマになります。

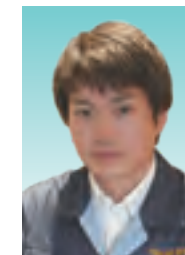
どのような製品/サービスを 提供されていますか？

当社はアミューズメントや車載用などの多種多様な基板を製造しています。式分方工場では基板同士が切り離されていない状態のボード、約3,000枚が一日に作られています。昔は大きいロットで沢山のボードを製造していましたが、3・4年前から海外にある工場の方に大きいロットを回すようになり、国内は小さいロットでの製造に切り替えたことでより技術の高い製品を提供することが出来るようになりました。

また、基板の製造をするだけでなく、設計から電子部品の実装も行っています。工程を一括で担当させて頂くことで効率的な製造を行えるようになり、納期を短縮させる事にもつながります。

一従業員の方にお聞きしましたー 会社で働くやりがいを教えてください

(営業部 河村 亮太) 私は営業部の身でありながら、開発や技術関係者の方々と設計段階から共に同じビジョンを見据えて仕事に携われることにやりがいを感じています。そうやって、部品の材料などを提案し、相談を重ねて出来上がった物が、様々な製品に組み込まれて商品として街中で見かけると達成感を得られます。今後の目標としては、他の部署の方々と連携しながら基板の製造だけにこだわらず、設計や部品の実装にも、もっと力を入れてお客様に完成品に近い形で提供したいと考えています。



従業員に求める能力/ スキルはなんですか？

当社が従業員に一番大切にしてもらいたい事は物を作るという気持ちです。お客様からの大切なオーダーなので、良い物を作ろうという気持ちを持っていれば、自ずと作業にも表れると思います。勿論、お客様に良い製品をお届けする為に工程によっては技術の適性検査などを設けています。しかし、技術的なものはその工程で経験を少しずつ積んで行き、ステップアップしてもらえばいいと思っています。

取締役部長 田代 達哉

今後も如何にお客様の要望に対して、どれだけの対応をさせて頂く事ができるかが課題です。

次世代を担う方々には、物を作る楽しさや誇りを引き継いでもらいたいと思っています。日本の丁寧な技術は世界でもそうあるものではありません。そこにプライドを感じてもらいたいです。そして、チャレンジ精神を持ち、色々な事にどんどん挑戦して、どんどん失敗して、一つの物を作っていくってほしいです。



取締役から一言



取材学生の感想 ————— 日本工学院八王子専門学校 テクノロジーカレッジ 電子・電気科 2年 岡田 桂一

今回お話を聞かせていただいた東和プリント工業様は、基板を作る事に誇りを持っていると感じました。実際に工場を工場長直々に見学させていただきましたが、様々な工程に驚きの連続でした。工程によって使用する機器や温度、匂いなんかも違い、そこで働く方々はベテランの手つきで仕事をこなしていました。そうやって出来上がった基板は輝いて見えたのを覚えています。また、会社の中に委員会が存在していて、部署や役職の垣根を越えて交流を行うことが出来るのは、とても魅力に思いました。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

フォトプレジジョン株式会社

代表取締役 石井 隆弘
〒193-0835 東京都八王子市千人町2-7-5
電話：042-666-8211 FAX：042-666-6521
E-mail：webmaster@photopre.co.jp
https://www.photopre.co.jp/



Webサイト



フォトファブ리케이션による高度なものづくり

フォトプレジジョン株式会社はフォトエッチングを中心的技術として、マイクロエレクトロニクスやオプトエレクトロニクスをはじめとする様々な分野で、試作・開発に貢献する会社である。多様な経験の積み重ねに裏付けられた自由な発想で、次世代製品の研究開発に必要なアイデア、技術を提供している。日々技術の研鑽に努めると共に、可能な限り高度な設備を導入し、お客様の要望に応じている。

■設立/1980年4月 ■資本金/1,200万円
■社員数/14名 ■事業内容/フォトエッチングによる精密機器の製造並びに販売

自社の強みや魅力はなんですか？

フォトプレジジョン株式会社は、フォトファブ리케이션に関連する複数の技術や装置を社内に保有しています。様々な手法を組み合わせることで、特注品や試作品などの多様なご要望にお応えします。試作品は常に次世代の産業を見据えて開発されていますから、当社も、次世代・次次世代の製品開発を視野に入れ、産学公連携や異業種交流等に積極的に参加しています。「ものづくり」の原点から「次世代」を切り拓く、それが当社の強みです。

また、今までなかったものを手探りしながら作るような仕事に携わっていますので、今後何年か先に出てくるモノの情報をキャッチできますし、トレンドを超えて将来的に求められているものがわかることも



あります。当社は製品メーカーだけでなく素材メーカーとも長い付き合いがあるため、より精度の高い情報を得ることができます。世の中の動きを先取りできるところが当社の魅力と言えるかもしれません。

どのような製品/サービスを提供されていますか？

フォトファブ리케이션を中心に、様々な技術を組み合わせることにより、精密で複雑な部品を作ることができます。当社の保有技術は、フォトエッチング、薄膜コーティング、シリコンエッチング、ガラスエッチング、サンドブラスト、電解メッキ、フォトリソグラフィなど多岐にわたります。これらを組み合わせることにより、医療機器や通信機器をはじめ様々な分野の試作、開発に対応しています。お客様の発想や作りたい物に対し、これまでの経験を活かして加工技術を提案し具現化していきます。また、当社がコーディネータ的な役割を担い、材料メーカーや同業他社と協力しながらお客様の依頼に応えるということもしています。

一従業員の方にお聞きしましたー会社で働くやりがいを教えてください

(技術担当) 携わった作製品や技術がお客様の製品に使われていること、またモノづくりをすることそのものにもやりがいを感じます。依頼される試作・開発は、経験のない材料や新しい試みも多くなります。依頼品に合った製造工程を考え、温度や時間などの様々な条件を検討することには面白さがあります。そうしてようやく要求される仕様や納期に仕上げることが出来た時には達成感もあります。お客様に喜んでいただけるよう、これからも依頼に対してきめ細やかな対応をしていきたいと思っています。

従業員に求める能力/スキルはなんですか？

入社後、一から指導しますが、薬品を使うので中学、高校レベルの化学の知識はがあると良いです。

また、仕事の上で何か行き詰まったり失敗したりしたときに、それをマイナスに捉えるのではなく、その失敗から学ぶという発想のほうが必要だと思います。失敗から学び、他のやり方を考え、そうした経験を知識として蓄積していくことに面白みを感じることができる人にはうってつけの仕事です。

代表から一言

日本の製造業における「縁の下の力持ち」として、ものづくりに関わっているのではないかと自負しています。弊社の製造技術を活かして社会に貢献していきたいです。



仕事の内容はその都度まったく違うので、「まずはやってみる」という姿勢で臨むのが弊社の特徴です。ものづくりが好きなのは、今ある情報の中で好きなことを探してみてください。そして見つかったら、「まずはやってみる」の精神を大切に。



取材学生の感想 ————— 日本工学院八王子専門学校 テクノロジーカレッジ ロボット科 2年 磯部 佑太

今回お話を聞かせていただき「何事もまずやってみる」ということが一番印象に残りました。私も今後は「何事もまずやってみる」という言葉を思い出し、色々なことに挑戦していきたいと感じました。取材の最後に工場を見学させていただき様々な機械を見る良い経験になりました。今回は、取材をさせていただきありがとうございました。



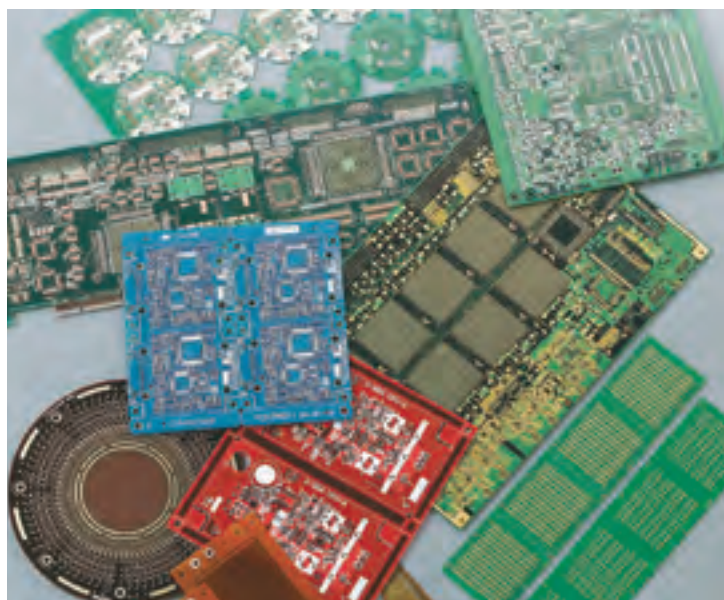
Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

富士プリント工業株式会社

代表取締役 荒井 勇輝
〒192-0154 東京都八王子市下恩方町315-11
電話：042-650-8181 FAX：042-652-5400
E-mail：info@fujiprint.com
https://www.fujiprint.com/



Webサイト



電気を使うものすべてに 基板は使われている

基板を作ることを通じて、社会の基盤を支えている富士プリント工業株式会社。国内の基板市場規模が減少している中で顧客のニーズに合わせて、事業を幅広く展開しながら八王子の力を借りて短納期で基板を製造し、順調に成長している。

幅広く展開した事業を活かし、会社を支える柱を増やしながらか、ゆくゆくは基板業界の1つの大きな柱とするべく、富士プリント工業は今後もさらに前進していく。

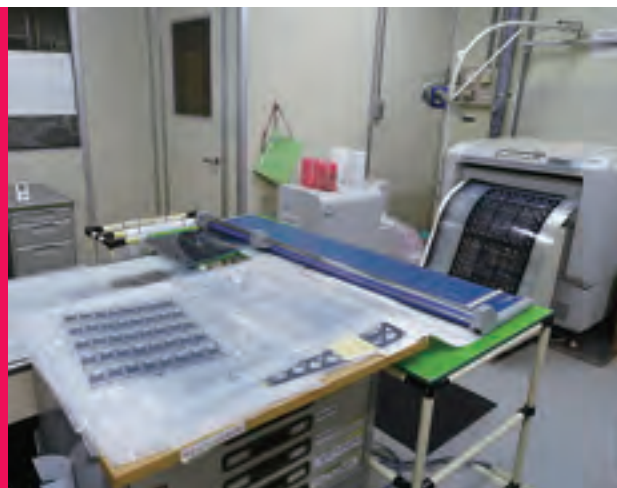
■設立/1979年10月 ■資本金/9,980万円
■社員数/63名 ■事業内容/プリント基板の設計・製造・試作・修理・実装

自社の強みや魅力はなんですか？

強みは少量多品種短納期なので、仕事が海外に行きにくいところです。少量の基板を海外で製造し日本に送ってもらうと、輸送費が基板本体の価格よりもかかってしまいます。国内で全ての工程を完結することで価格を抑えることができるのです。

基板の国内市場規模は2007年と比べて半減しているのに対して、富士プリント工業は海外の基板市場規模と同じようにここ数年伸びており、相対的に業界内の順位は上がっていると思います。

また、八王子はかつて繊維関係の工場が集中していたことからのつながりなのか、基板屋さんや部分加工・表面処理の工場が多く、連携し易い立地であることや納期の順守率も98~99%と、とても高いです。



その他の強みとしては、特殊な製品、例えば、わかりやすいものだとサイドスルーホール(基板の外周が欠けるように加工すること)のような他の会社が嫌がるような加工などもやっています。

どのような製品/サービスを提供されていますか？

富士プリント工業は、電子回路基板を製造している会社です。少量多品種向けなので、スマートフォンやパソコンなどの大量に作られるものではなく、産業機器や測定機器、健康診断で使う機械など、比較的数が少ない基板を中心に製造しています。枚数でいうと100枚以内の注文が多いです。

電気を使うものすべてに基板は入っているので、使われる製品に対応して多層基板などの特殊なものも多く、多品種の基板を幅広く製造しています。

グループ会社を通じて基板設計・製造、部品実装、筐体・機構設計、板金加工、組立配線、検査までを行います。

一従業員の方にお聞きしましたー 会社で働くやりがいを教えてください

(営業部 営業2課 今村 諒) 今年の3月に車の営業職から転職したので、入社当時は基板市場の知識が全くなく、市場を知るところから始めました。小ロット多品種短納期を武器にしているので試作のお客様が多く、前職とは売り方への考え方が違うので、お客様から教えていただいたり、諸先輩方に様々なことを教えていただきました。学ぶことが多いところがやりがいです。お客様とのコミュニケーションをとることにより、製品が出来上がることもやりがいの一つです。



取材学生の感想 ———— 東京工業高等専門学校 電子工学科 4年 河合 瑠以

社長がおっしゃっていた、「電気を使うものほぼすべてに基板は使われている」という言葉にとっても共感しました。普段基板は、カバーの中に隠されていて、日常生活においてその存在を認識する機会がない基板ですが、確実に社会を支えています。基板を作っている富士プリント工業株式会社は、まさに縁の下の力持ちだと思いました。

取材と同時に、工場の見学をさせていただきました。どの部屋に入ったときも、従業員の方が気持ち良い挨拶をしてくださり、とても雰囲気が良い会社だなと感じました。



従業員に求める能力/ スキルはなんですか？

技術面は、入ってからでも十分。そんなに難しいことはなくて、特に新入社員の際は元気に挨拶ができるといいですね。あとは最近よく話していることですが、感謝・素直・愛です。周りの人や先輩や後輩、同期にも感謝することを大切にしてほしいです。ほかにも、成長している人は素直な人が多いです。いきなり否定から入ってしまうと、そこでブレーキがかかってしまうので、まずやってみることが大切です。最後に愛ですが、会社を好きになってくれる人のほうが伸びます。会社が好きな人ほど成長できます。

代表から一言

富士プリント工業に就職しようと考えている人は、基板のことを知ってもらいたいですね。電気を使うものにはほとんどすべて入っています。見えないところではあるけど、確実に世の中に貢献できると思いますので、モノづくりが好きな人に興味を持ってほしいと思います。また入社前のイメージと入社後のイメージのギャップは、必ずあると思います。ただ、何をやっているか。何をしたいかも大事ですがそこで働いている人・一緒に仕事をする人がどんな人かを見てほしいです。その点に関しては、自信を持っています。冬には忘年旅行、夏には日帰り旅行などのイベントや、趣味を通じたイベントなども積極的にやっています。



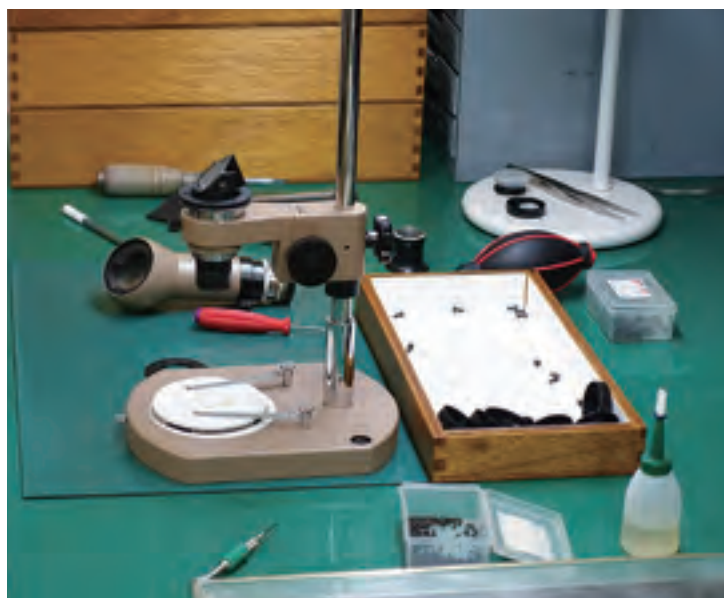
Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

株式会社ミラック光学

代表取締役 村松 洋明
〒192-0362 東京都八王子市松木34-24
電話：042-679-3825 FAX：042-679-3827
E-mail：info@miruc.co.jp
http://www.miruc.co.jp/



Webサイト



■設立/1963年11月 ■資本金/1,000万円 ■社員数/30名 ■事業内容/顕微鏡及び光学関連機器の設計・製造、精密機械工具の設計・製造、位置決め摺動ステージの設計・製造、人工知能ソフトウェアの研究・開発、その他上記に関連する周辺機器・特殊品の設計・製造

何があっても、雇用を守る

顕微鏡の設計・組み立てを行っているミラック光学。顕微鏡で培われた卓越した職人技と、技術を応用するアイデア力で唯一無二の製品を作り出している。

リーマンショック・東日本大震災・コロナウィルス感染拡大など、厳しい経営環境が続く中、ミラック光学では一度もリストラを行っていない。危機感を原動力に変え、なんとしても雇用は維持するという強い意志がそこにはある。どのような状況でも雇用が失われないという安心が、さらなる発展に一役買っているのかもしれない。



考えています。

またリーマンショックや東日本大震災などの時代の荒波に飲まれても、ミラック光学はリストラを1回も行っていない。皆さんの雇用は絶対に守りますと、社員に宣言しているので、みんなも安心して助け合えるところも強みの一つだと思っています。

自社の強みや魅力はなんですか？

私たちの製品は、職人が手作業で精度を出しているのです。ものすごく手間がかかっています。私たちのような中小企業は、その手間がかかる仕事ほどやっつかないといけません。そのような仕事ができる同業他社は日本にあと数社しか残っていません。私たちは、この技術を八王子で残していき、最後の一家になるまで生き残るといふ気構えで仕事をしています。

熟練の技術だけでなく、特許権や意匠権などの知的財産権をたくさん取り、知財の保護をして他社が真似できない商品を作っています。特許権と意匠権、商標権、国際特許権などをすべて合わせると、97件に達します。(100件まで)あと3つです。これらの維持費はかなりのかかりますが、非常に重要な武器になると

どのような製品／サービスを提供されていますか？

私たちは、創業当時から工業用の測定顕微鏡を作り続けています。それをベースとしながら、顕微鏡のコア技術を活用して、横展開した、「アリ溝式ステージ」という検査装置の位置決めなどに使う精密機器を作っているメーカーです。ほかにも、顕微鏡のレンズの技術を応用して、画像認識用のレンズやテレビマクロレンズ、真空ピンセットなどの商品を提供しています。その他に、AIを用いた画像解析技術の分野にも進出しています。5年・10年後、ミラック光学がなくなってしまうのではないかと危機感から、何か新しいことができないかと考えていたところに第三次AIブームと顧客からの相談がきっかけで始めました。レンズ等のハードウェアとAI等のソフトウェア両方を提供することができるので、ビジネスの幅が広がると考えています。

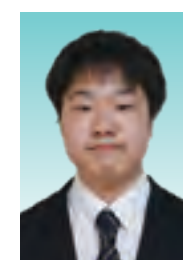
一従業員の方にお聞きしましたー会社で働くやりがいを教えてください

(技術部 三谷 祐輔) ミラック光学では、光学関連機器の製造を行っているのですが、高専で専攻していた電気回路やその他の学んだベースの知識と、PBL(※)を通じて光学系の技術も深掘りしたことがあり、これらが結びつき光学系の新しい知識の取得にも役立ちました。高専での学びを活かしつつ、ものづくりの一連の流れを体験できるところがとてもいいなと思っています。3年目で新製品の開発から営業まで様々やらせてもらっています。プレッシャーもあります期待も感じますが、私もやりがいにつながっています。自分の仕事が世の中にどう影響しているのか、実感できるのも中小企業ならではだと思います。※課題解決型学習のこと。民間・自治体と連携して実社会で学ぶことで、より実践で役立つ力を身に付ける学習。



取材学生の感想 ———— 東京工業高等専門学校 電子工学科 4年 河合 瑠以

中小企業にとって好ましくない経済状況が続いている中で、リストラをしないという選択は、非常に勇気のいる決断であったと思うが、それが会社内の団結を高めることにつながっていると思います。会社が長く続けることに安心せず、常に危機感を持って新しいことを始めようとする。そんなミラック光学のスタイルは、さらなる発展の手助けになると共に、ものづくりが好きな人にとっては最高の環境だと思います。



従業員に求める能力／スキルはなんですか？

工業高等専門学校生やものづくりに関する学問を専攻している方で、ものづくりが好きな人がいいですね。好きこそ物の上手なれではないですが、ものづくりが好きな人にとってはとても楽しい職場になると思います。一昔前は、自分の技術を教えない・自分の背中を見て覚えろという風潮が職人の世界にあったのですが、ミラック光学にそのような風潮は一切ありません。みんなで技術を教えあって伝承していくということが根付いています。また、指示待ちでなく自分で考え、語れるような前向きな人物を求めています。

代表から一言

今まで、ミラック光学ではシニアの方が即戦力として入ることが多かったのですが、これからは新卒の方をどんどん採用したいと考えています。ミラック光学が作っている製品は、世界中に販売されています。私たちの商品は、メンテナンスが必要な商品ではないので、ネット通販に向いていると思っています。そういう点では、世界中で縁の下の力持ちになっていると思うので、技術を伝承しながら、新しいものを作り出すアイデア力を持っている方に期待をしています。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

山下電装株式会社

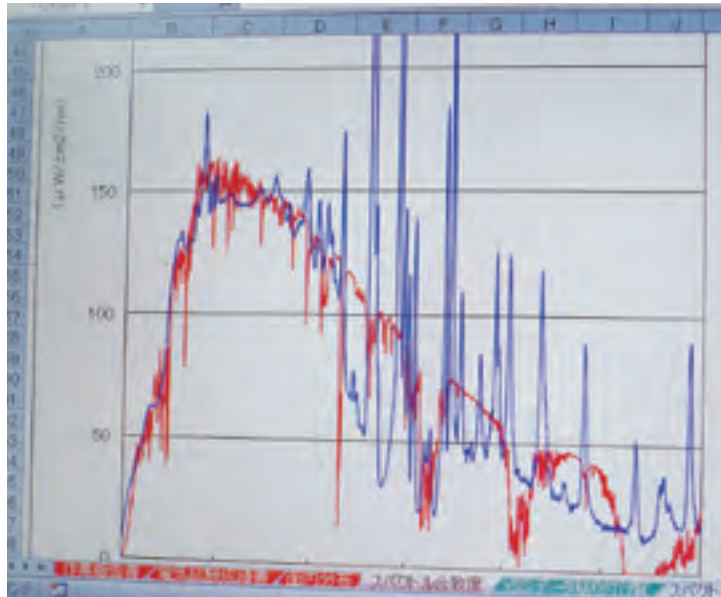
代表取締役 山下 昌彦
〒192-0152 東京都八王子市美山町2161-14
電話：042-650-7121 FAX：042-650-7120
E-mail：info@yamashitadenso.co.jp
https://yamashitadenso.co.jp/



Webサイト

光を追求し、 成長を続けていく

電源装置の開発力を土台とした高品質な光源機器が特徴。その高品質な光源機器により半導体や太陽電池の性能計測、検査を行っている。確かな技術力をもとにクライアントからの依頼一つ一つに寄り添う形で信頼を得るとともに、新しい技術にも挑戦していく向上心の強い企業、それが”山下電装”。技術を追求し、技術力を武器に戦っていき、仲間同士助け合い、切磋琢磨しこれからも成長を続けていく。



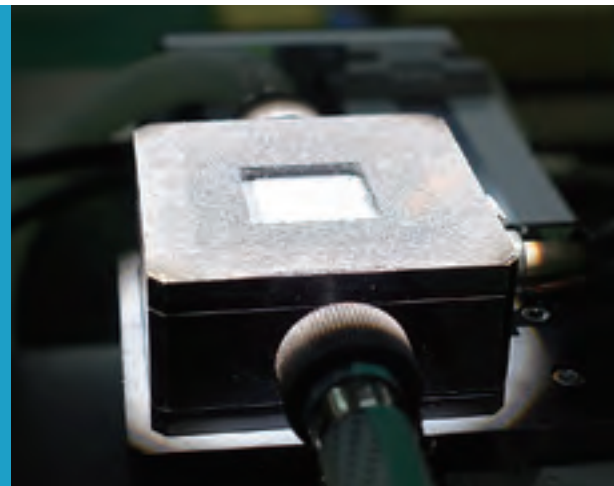
■設立/1974年2月 ■資本金/1,000万円
■社員数/16名 ■事業内容/①光源機器の開発・製造・販売
②半導体欠陥検査装置の開発・製造・販売 ③共同開発・共同研究

自社の強みや魅力はなんですか？

開発のエキスパートが揃っていることで、ハードウェアとソフトウェアどちらのエキスパートもいるので社内での開発連携がしやすく、新しいことに常に挑戦しています。

LEDなど新しい光源を取り入れた製品の開発も行っています。従来は自然光に近いキセノンランプをもとに任意のスペクトルを作り出していましたが、LEDを光源に採用することで、超寿命で省エネ、且つ高性能な光源装置を製作することが可能になり、クライアントのニーズに応じていきます。

人材育成にも力を入れています。技術を教えることはもちろん、社員同士でコミュニケーションをとりやすい雰囲気を作って情報交換してもらうことが大切だと考えています。そのため、コロナ以前は社員の交流事



業を積極的に行い、親交を深めコミュニケーションがとりやすい雰囲気を作ってきました。もともとは別分野で働いていた人でも会社に馴染んで技術を教え合い、成長できるような環境づくりは意識しています。

どのような製品／サービスを提供されていますか？

当社は、1974年に電源機器製造を出発点に起業しました。現在は電源開発のノウハウを活かし、安定した光源を開発、製造、販売しております。また、光源機器を活用した半導体や太陽光電池の性能計測、検査を行っています。例えば、ソーラシミュレータという太陽光のスペクトルと近似させたスペクトルを持った光を発生させる機器で太陽光電池の性能を検査しており、これは祖業でもある高品質な電源をもとにした光源機器だからこそです。一品もののオーダーメイドでの受注が多く、クライアント様のニーズ一つ一つに沿った高品質な製品を販売しています。クライアント様のことを大切に、高い技術と信用が必要とされる現場にサービスを提供しています。

一従業員の方にお聞きしましたー 会社で働くやりがいを教えてください

(技術部 秋元 歩美)前職は全くの別業種でしたが、コツコツ物事を進めていくことが好だったのと、ものづくりに興味があったので採用に応募しました。会社には男性の方が多いですが、とてもコミュニケーションがとりやすい雰囲気の職場で女性でも打ち解けるのに苦労せず、楽しく働いています。はんだ付けや電線むきから始まり、今は電源装置も作らせてもらっています。大きい装置を扱うのは大変ですが、自分で考えた工夫や工夫した製品の完成を他の社員からほめてもらった時はやりがいを感じます。また任された製品の出荷時の達成感もやりがいにつながっています。

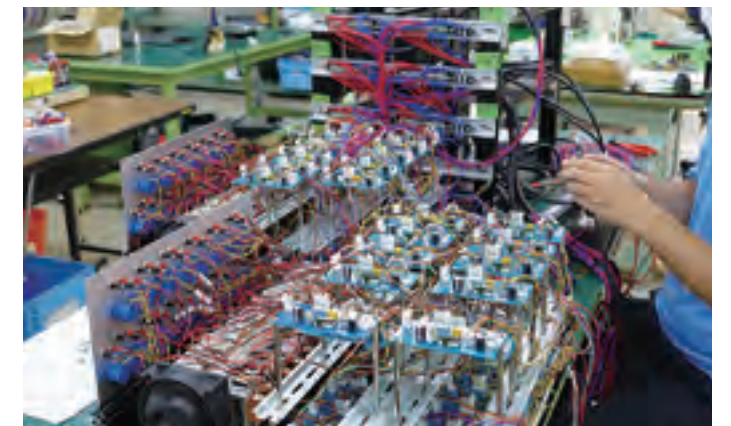


従業員に求める能力／スキルはなんですか？

まずは情熱を持っていることが大切です。向上心を持って仕事に取り組むと社内の雰囲気にも良い影響が出ます。技術の部分で言うと、電気の基本的な知識を学んでいる人は即戦力となりえます。ソフトウェアなどに強いのも良いですが、電源装置の基本がわかってないとせっかくの技術が活かしきれません。また、外国語がわかると海外に仕事に行くときも通訳を必要ともしませんし、論文を読むにも日本語だけだと手に入れない情報を手に入れることができるので評価が上がります。

代表から一言

これからも会社を長く続けていきたいと思っています。それには今まで積み重ねてきた技術と信頼を大切に、それに加えて新しい技術の追求をしていくことが大切だと考えています。そのためには新しい力を持った人材が必要です。技術を追求し、こだわったものづくりの好きな人は当社に向いていると思います。これからの世の中に求められる製品開発に加わり、社会に貢献していけるという夢のある仕事です。



取材学生の感想 ————— 東京工業高等専門学校 情報工学科 4年 仮谷 星汰

今回取材をしてみて、電源装置を土台とした確かな技術力を持っていて、誇りをもって働いていることが見学していて伝わってきました。また、社員の方がとても楽しそうに働いていて雰囲気が良い職場だと感じました。特に社員の方のお話で、全然違う職種から転職してきても馴染めて、今では第一線で活躍していると伺ったときはとても驚きました。実際に会社ではどのように働いているのか、企業側からみてどういう人材が欲しいのかなど、貴重なお話を聞くことができて良かったです。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

有限会社ユー・エスエンジニアリング

代表取締役 門脇 輝彦
〒192-0918 東京都八王子市兵衛1-10-22
電話：042-632-0245 FAX：042-632-0240
E-mail：terukadowaki@usek.net
<http://www.usek.net/company/>



Webサイト



■設立/1998年7月 ■資本金/300万円
■社員数/25名 ■事業内容/アクリル製品の企画、製造、販売

「物」を作るだけでなく、 一緒に「会社」を作る！

アクリル加工、コーティングという一つの材料加工をコア技術として、時代変化に応じた様々な製品開発を行うユー・エスエンジニアリング。「物」づくりだけでなく、一緒に「会社」を作っていこうとの社風のもと、新しいカテゴリに積極果敢に挑戦をしていく活力ある企業である。自社内で企画から開発、加工まで一貫して目の届く生産のプロセスは、ものづくりが好きな人には魅力的な環境が整っている。ものづくりだけではなく、会社作りも社員一丸となって体験できる同社の魅力に迫った。



スピーディーな製造を可能にしている点が挙げられます。また、当社ではもともとケーブル見本等でアクリル製品を取り扱っていましたので、もとより加工技術や設備がある点で、新規事業参入する他社より一歩先に進めることができる強みもあります。

自社の強みや魅力はなんですか？

当社の魅力は、アクリルの貼り合わせやコーティングの技術等が挙げられます。貼り合わせ自体は他社でもやられていますが、透明を残して無気泡で貼る技術はまだやっていないと思われます。これら技術の利点は、印刷面の耐久性向上や高級感を出せることです。特に、無気泡技術は機械ではまだ難しく、人の手による熟練技になりますので、差別化が図れています。他社も最新機械導入で追随してきますが、当社でも熟練技と先進機械のハイブリットでより技術力を高め、先に先に製品化できるよう進めています。現在は3Dプリンターとアクリルと組み合わせた製品開発をしています。強みとしては、当社では設計から製造、梱包までを一貫して行い、オンデマンドに、かつ

どのような製品／サービスを 提供されていますか？

現在のメイン事業は、アクリルを材料にしたキャラクターグッズ等の設計から製造、梱包までの業務です。以前は工事現場のケーブル見本やカンバン等の取り扱いが中心で、これらも現在取り扱いはありますが、2010年から現在のメイン事業を開始しました。製造商品は、主にキーホルダーやスタンド、バッジ等で、アニメやゲーム、アイドル、スポーツ関係等様々な業界に向けたものになります。製造個数は概ね月で25～40万個で、これまで手掛けたアニメ等のタイトル数は数百単位になります。お蔭様で現在は多くの企業からご注文をいただき、いわゆるBtoB販売が主ですが、今後は当社オリジナルブランド製品をECサイトを通じて個人のお客様に販売するBtoC販売にも取り組んでいきたいと考えています。

一従業員の方にお聞きしましたー 会社で働くやりがいを教えてください

(プリンターチーム 坂本 正弥) 一番のやりがいは、新しい商品や技術・機械といった「新しいもの」に触れることができることです。入社当初は、印刷し終わったものをレーザー機でカットする業務の担当で、最近はプリンター担当に移り、アクリルや缶・色紙の印刷業務等、様々な仕事に挑戦させてもらいスキルアップに努めています。スキルアップが自信に繋がり、沢山の結果を出せる環境にあることも、やりがいになっています。また当社は、幅広い年代の方がいますので、色々な相談がしやすいことも魅力です。



取材学生の感想 ————— 日本工学院八王子専門学校テクノロジーカレッジ 機械設計科2年 大谷 雅貴

以前より高い興味を持っていたユー・エスエンジニアリングの取材機会を頂き、同社の社風などを知ることができるよい機会になりました。特に私は「一緒に会社を作っていく」という考え方に強い魅力を感じておりましたが、何をもってその考え方があるのかを知らずでした。この度、門脇社長の思う社会人の在り方や会社に対しての考え方を伺う中で、「一緒に会社を作っていく」という言葉の意味を深く知ることができ、社員が一丸となり会社を支える、ものづくり企業としての魅力感じました。



従業員に求める能力/ スキルはなんですか？

少し根性論になってしまいますが、やる気があり「自分が商品」だと思える意識がある人材に魅力を感じます。社会人たるもの売り物は自分です。それをいかに売り込んで高く買ってもらうか、というのが社会人だと思います。よって会社に勤めている間も、毎日成長できるように目標を立てて、探求心を持って自分や技術を磨き、他社の方々からも素晴らしい人材だと思ってもらえるような、そういう意識を持って行動する人材を必要としています。

代表から一言

会社というのは、常に前を向いていかないと、時代や環境の影響を受けて衰退してしまいますので、様々な手を打っていく必要があります。当然、社長の立場でそれを考えて経営しますが、私一人の力では出来ません。社員みんなの力を借りて、力を合わせていくことで初めて成せることです。従って、もし当社に興味を持っていただければ、まだ発展途上の会社ではありますが一緒に会社を作っていく。そういうつもりで、一緒に働ける方にぜひ来ていただけたら嬉しいと思います。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

吉野化成株式会社

代表取締役社長 吉野 孝典
〒192-0154 東京都八王子市下恩方町1069-3
電話：042-651-3885 FAX：042-651-9843
E-mail：info@yoshinokasei.co.jp
http://www.yoshinokasei.co.jp/



Webサイト

独自性を発揮する 開発先行型企业

徹底した品質管理のもと、独自の製品づくりに注力した開発先行型企业として、下恩方町の繊維工業団地裏に事業所を構える吉野化成株式会社。塗装用マスキングフィルムをはじめ、ポリエチレンやポリプロピレンを原材料とした多種多様なフィルムを製造している同社は、常に開発力と技術力の向上に努め独自性を発揮し業界を牽引し続けている。本記事では「頼りになる企業」を目指し全社一丸で前に進み続ける同社の魅力やポリシーなどをお伝えしていく。



■設立/1967年5月 ■資本金/1,000万円
■社員数/25名 ■事業内容/ポリオレフィンインフレーションフィルムの製造および加工

自社の強みや魅力はなんですか？

向上心や相手を尊重する心、それに基づく行動が根付いていることが強みであり魅力です。当社は「停滞は退歩である」という企業理念のもと、全社一丸となり前に進み続ける努力をし、開発力と技術力の向上及び独自性を発揮し続けることで、頼りになる企業を目指しています。頼りになる企業とは、仕入先やお客様から頼りにされること、社内の従業員同士も頼りにしあうこと、そして地域からも「吉野化成がこの地域にあって良かった」と頼りにされることです。その目標に到達する明確なゴールはありません。一つ達成したらまたその上があるように、ゴールはずっと続いていきます。そのために日々進歩しなければいけないと考えています。また、当社では挨拶を行うことを



徹底しています。挨拶は、お客様や従業員同士の良好なコミュニケーションや人間関係の構築に繋がります。製造業ですから技術や製品上の強みも当然ありますが、それよりも考え方や行動そのものを強みとして、これからも前に進み続けていきます。

どのような製品／サービスを提供されていますか？

建築物や車両などの塗装の養生に用いられるマスキングフィルムや、クリーニング用の衣服カバーやポリ袋など、ポリエチレン(PE)・ポリプロピレン(PP)を使用したインフレーション(膨張)成形によるフィルム製品の開発から製造、加工、生産、販売を行う会社です。当社のマスキングフィルムは、手で簡単に垂直にカットできる点や、フィルムの内側に施す独自のコロナ放電処理により表面に付着した塗料が垂れにくい点などが特徴で、幅広い業界で高い評価を受け、国内80%のシェアを誇っています。また、クリーニング用の衣服カバーはPPをPEで挟んだ独自の3層構造により、綺麗な艶と耐寒性と強度を実現した製品です。このように開発先行型企业として、使用者の利便性を追求した製品を様々提供しています。

一従業員の方にお聞きしましたー 会社で働くやりがいを教えてください

(生産管理部 第一工場 湯本 宗一郎)自分たちがつくる製品が、縁の下の力持ちとして、色々な人の役に立ち必要とされていることが、やりがいに繋がっていると感じています。私は機械のオペレーターとして稼働状況や品質の確認業務を行っています。20数台ある機械を5名程でオペレーションをするのですが、自然と声掛けや助け合う風土が社内にできていますので、働きやすい環境にあると感じています。品質を安定させるために、細かな業務が多いのですが、その調整がバッチリあったときは気持ちが良いです。



従業員に求める能力／スキルはなんですか？

何よりも、真剣に真面目に一生懸命であることが大事です。仕事に対する努力を怠らず一生懸命やっていると、会社が求める業務スキルは自ずと身につけてきますし、周囲とのコミュニケーションや人間関係も良好に築く事ができると考えています。どんな分野でも一生懸命な人を応援したくなりますよね。会社は、成功や失敗といった結果だけの評価でなく、人間力向上の場所としての役割も持っていますので、仕事に対して真面目に向き合う姿勢を求めています。

代表から一言

どんな時も気持ちいい挨拶や、真剣に物事に取り組む姿勢が大切です。そして、就職活動では自分に合った会社を選ぶことが大切ですが、入社後は、自分から会社に合わせる努力をすることも1つの考え方として大切だと思います。もし入社後「自分に合わない」と感じたとき「こんなはずじゃなかった」では一生懸命にはなれません。折角自分が選んだ仕事ですから、今度はある程度自分から会社に合わせることで、自身の成長に繋いでほしいと思います。



取材学生の感想 ————— 東京工業高等専門学校 物質工学科 4年 松浦 倅二郎

まず玄関に足を踏み入れると同時に事務所の方々から気持ちの良い挨拶をもらったことを鮮明に覚えています。その後、取材を通してコミュニケーションにおける挨拶の大切さを再確認しました。その他にも吉野社長が会社を継ぐ以前に医者として働いていたという話から、同社の社風の原点となる仕事に対する「心」を教えていただく等、今回の取材ではただ企業に対して行う取材というだけでなく、自分自身にも学びが得られた非常に有意義な取材でした。



Co.Hachioji
企業ページでも
情報発信中!!

ポストコロナに向けて社会人に求められるスキルとは？

株式会社マイナビ

新型コロナの影響で、企業や地域社会を取り巻く環境が一変しました。デジタル化やテレワークが進んで働き方が大きく変わる中でも、仕事を通して成長していくために社会人基礎力(3つの能力・12の能力要素)が求められています。コロナを機に特に重視される3つのスキルを見ていきましょう。

1 自ら判断して動ける主体者であること

テレワークの普及によって企業の人事評価制度も変わってきました。以前のように職場での仕事ぶりを見るができないため、目標達成を評価の基準とする成果主義を採用する企業が増えています。また、研修などで一から教えてもらえる機会も限られ、新入社員といえども自ら考えて動かなければなりません。

そこで求められるのが「主体性」と「実行力」です。社会人基礎力の「前に踏み出す力(アクション)」の能力要素に含まれます。「主体性」は、自ら進んで物事に取り組む力。指示待ちではなく自分ごととして行動できることが求められています。「実行力」は、目標を設定して確実にやり遂げる力。失敗を恐れずに粘り強く取り組むことが大切です。

新入社員のうちは与えられた仕事が多いと思いますが、何のためにやるのか、やり遂げることでどう成長したいのか、自分で考えて目的を明確にすれば、主体性と実行力が磨かれ、前に踏み出す力になるでしょう。



2 変化に柔軟に対応し、最後まで遂行できる

社会情勢は目まぐるしく変化しています。世界的なコロナの流行で実感した人も多いのではないのでしょうか。そこで必要なのは、未来を見据えて理想と現実のギャップを見つけ、埋めるための解決手段を探すことです。社会人基礎力の「考え抜く力(シンキング)」にあたります。

その能力要素として重要なのが「課題発見力」です。現状を分析して目的や課題を明らかにする力であり、論理的な答えを出すこと以上に、自ら課題を提起して解決のためのシナリオが描ける自立的な思考力が求められます。評論家タイプにならないように気をつけましょう。

従来どおりに仕事が続いていると課題は見えにくく、大きな問題に発展してから初めて露呈することがあります。課題に気づくためには、現状に満足しない姿勢とゼロベース思考を持つことが大切です。



3 情報や要望を相手にわかりやすく伝える

非対面のコミュニケーションが主流になり、自分の意見をわかりやすく伝える「発信力」が求められています。社会人基礎力の「チームで働く力(チームワーク)」の能力要素です。

多様な人と協力して業務を円滑に進めるためには、自分の意見を整理して、相手が理解できるように的確に伝える(話す・書く)ことが必要です。報告・連絡・相談(ホウレンソウ)、プレゼンテーション、メールやチャットでも求められるスキルです。

大切なのは、受け手を意識することです。情報を取捨選択して、話す・書く順序を考え、相手がわかるように工夫して伝えましょう。要点の箇条書き、画像や図表も有効です。伝わるかどうかは自分では判断しにくいので、誰かに指摘してもらって修正していくといいでしょう。



まとめ

主体性と実行力、課題発見力、情報発信力は、どんな業界や職種でも求められるスキルです。複雑で変化が予測できない時代だからこそチャンスもあります。一つひとつの仕事に意識を持って取り組めば、自分を成長させ、企業や地域社会への貢献につなげることができるでしょう。

「社会人基礎力」とは

経済産業省が主催した有識者会議により、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力を「社会人基礎力(=3つの能力・12の能力要素)」として定義。

前に踏み出す力(アクション)

～一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力～

- 主体性** 物事に進んで取り組む力
- 働きかけ力** 他人に働きかけ巻き込む力
- 実行力** 目的を設定し確実に行動する力

考え抜く力(シンキング)

～疑問を持ち、考え抜く力～

- 課題発見力** 現状を分析し目的や課題を明らかにする力
- 計画力** 課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力
- 創造力** 新しい価値を生み出す力

チームで働く力(チームワーク)

～多様な人々とともに、目標に向けて協力する力～

- 発信力** 自分の意見をわかりやすく伝える力
- 傾聴力** 相手の意見を丁寧に聴く力
- 柔軟性** 意見の違いや立場の違いを理解する力
- 状況把握力** 自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力
- 規律性** 社会のルールや人との約束を守る力
- ストレスコントロール力** ストレスの発生源に対応する力

やりたいができる企業情報誌

はちCAN

発行日：令和4年1月

発行元：サイバーシルクロード八王子

〒192-0046 東京都八王子市明神町 2-27-6

たましんブルームセンター 4階

協力(順不同)：東京工業高等専門学校・日本工学院八王子専門学校・(株)マイナビ・(株)西光美術・(株)丸芝・(株)栄文舎・(株)望月製本所

